

「第2期秦野市子ども・子育て支援事業
計画策定に関するニーズ調査」

調査報告書

平成31年3月

秦野市

目次

第Ⅰ章 調査の概要

調査の概要	3
本書の見方	3

第Ⅱ章 調査の結果

・ 1 居住地域について	7
・ 2 封筒のあて名の子どもと家族の状況などについて	8
・ 3 子どもの育ちをめぐる環境について	11
・ 4 あて名の子どもの保護者の就労状況について	17
・ 5 あて名の子どもの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	26
・ 6 あて名の子どもの地域の子育て支援事業の利用状況について	35
・ 7 土曜、日曜・祝日や長期休暇中の 「定期的」教育・保育事業の利用希望について	40
・ 8 あて名の子どもの病気等の際の対応について（平日の教育・保育の利用者のみ）	44
・ 9 子どもの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う 一時預かり等の利用について	50
・ 10 小学校就学後の放課後の過ごし方について（子どもが5歳以上の方）	56
◆自由記入質問	63

第Ⅲ章 付属資料

・ アンケート調査票	67
------------	----

第

I

章

調査の概要

調査の概要

1 調査の目的

2020年度からスタートする市の「第2期子ども・子育て支援事業計画」（計画期間：2020～2024年度）の策定に向けて、その基礎資料とすること（定性的把握、ニーズ量推計根拠資料等）を目的とする。

2 調査の方法

- ・調査区域：市内全域
- ・調査対象：市内在住の就学前の子どものいる保護者
- ・抽出方法：全数（悉皆）調査
- ・対象者数：5,482
- ・実施方法：郵送配付－郵送回収法
- ・実施時期：平成30年12月18日～平成31年1月7日

3 回収結果

配付数	有効回収数	有効回収率
5,482	2,353	42.9%

本書の見方

- 選択肢の語句が長い場合、本文や表・グラフ中では省略した表現を用いていることがある。
- 表・グラフ中、整数は回答者数（単位：人）を、小数第1位までの数値は百分率（単位：%）を、それぞれ表している。
- 調査結果の比率は、その質問の回答者数を基数（n）として、小数第2位を四捨五入して算出している。そのため、合計が100%にならない場合がある。
- 複数回答形式の場合、回答比率の合計は通常100%を超える。
- 年齢等“クロス集計”の表中においては通常、当該項目（年齢など）に関する無回答者がいる関係で、各クロス項目（年齢など）ごとの回答数を足し上げた結果と全体回答者数は、一致しない。

第

Ⅱ

章

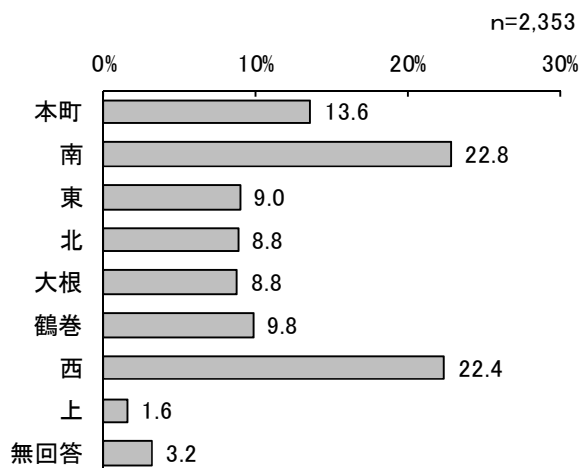
調査の結果

1 居住地域について

◆現在の居住地域（問1）

問1 お住まいの地区をお答えください。（○は1つ）

No.	選択肢	n	%
1	本町	320	13.6
2	南	537	22.8
3	東	211	9.0
4	北	208	8.8
5	大根	207	8.8
6	鶴巻	231	9.8
7	西	527	22.4
8	上	37	1.6
	無回答	75	3.2
	全体	2353	100.0



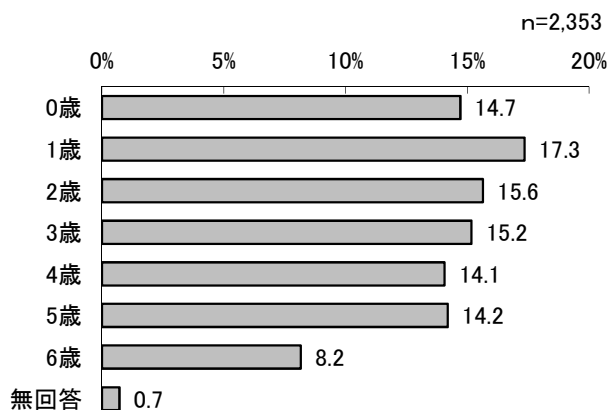
○「南」(22.8%)、「西」(22.4%)等が多くなっている。

2 封筒のあて名の子ともと家族の状況などについて

◆年 齢（問2）

問2 あて名のお子さんの生年月をご記入ください。（口内に数字でご記入ください。）

No.	選択肢	n	%
1	0歳	346	14.7
2	1歳	408	17.3
3	2歳	368	15.6
4	3歳	357	15.2
5	4歳	331	14.1
6	5歳	334	14.2
7	6歳	192	8.2
	無回答	17	0.7
	全体	2353	100.0

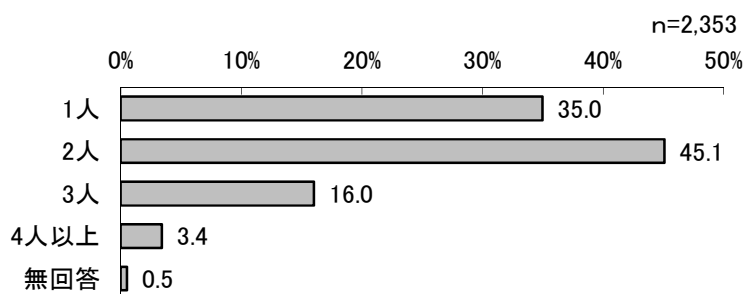


○1歳（17.3%）が最も多く、0歳と2歳から5歳についてはほぼ同じ割合となっている。

◆きょうだいの数（問3） ・きょうだい数は2人きょうだい最も多い

問3 あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。

No.	選択肢	n	%
1	1人	823	35.0
2	2人	1061	45.1
3	3人	377	16.0
4	4人以上	80	3.4
	無回答	12	0.5
	全体	2353	100.0

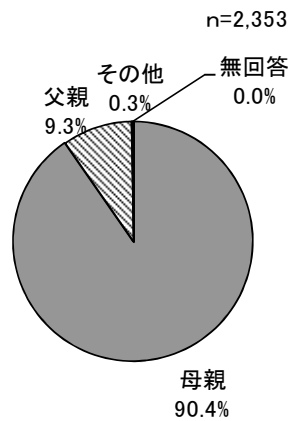


○「2人」（45.1%）という回答が4割台半ばで最も多く、次いで「1人」（35.0%）が多くなっている。

◆調査回答者（問4） ・「母親」が圧倒的に多い

問4 この調査票にご回答いただいている方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係をお答えください。（○は1つ）

No.	選択肢	n	%
1	母親	2126	90.4
2	父親	220	9.3
3	その他	6	0.3
	無回答	1	0.0
	全体	2353	100.0

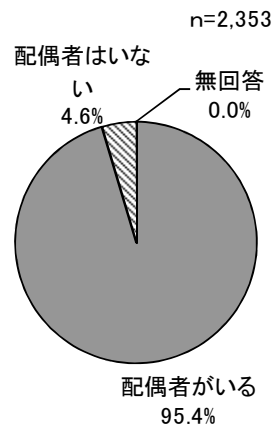


○「母親」（90.4%）という回答が9割強を占め、圧倒的に多くなっている。

◆パートナーの有無（問5） ・「いる」が圧倒的に多い

問5 この調査票にご回答いただいている方に、配偶者（パートナー）はいらっしゃいますか。（○は1つ）

No.	選択肢	n	%
1	配偶者がいる	2244	95.4
2	配偶者はいない	108	4.6
	無回答	1	0.0
	全体	2353	100.0



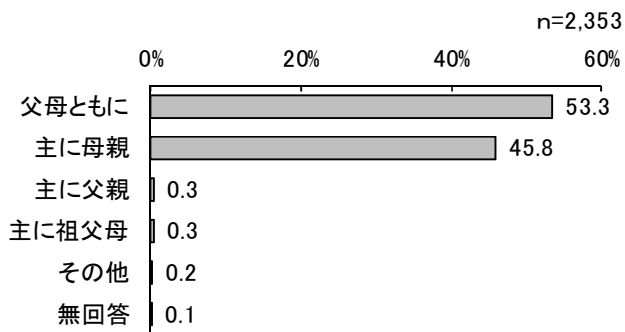
○「配偶者がいる」（95.4%）という回答が9割台半ばを占め、圧倒的に多くなっている。

◆子育てを主にしている人（問6）

・「父母ともに」という回答が最も多い

問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主にしているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（〇は1つ）

No.	選択肢	n	%
1	父母ともに	1254	53.3
2	主に母親	1077	45.8
3	主に父親	8	0.3
4	主に祖父母	8	0.3
5	その他	4	0.2
	無回答	2	0.1
	全体	2353	100.0



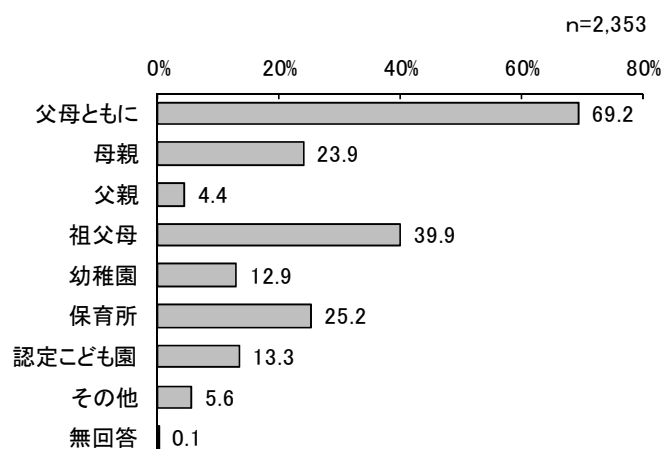
○「父母ともに」（53.3%）という回答が過半数で最も多く、次いで「主に母親」（45.8%）が多くなっている。

◆子育てに日常的に関わり支援している人（施設）（問7）

・「父母ともに」という回答が最も多い

問7 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わり、また、支援している方（施設）はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（当てはまるものすべてに〇）

No.	選択肢	n	%
1	父母ともに	1629	69.2
2	母親	562	23.9
3	父親	104	4.4
4	祖父母	938	39.9
5	幼稚園	303	12.9
6	保育所	592	25.2
7	認定こども園	313	13.3
8	その他	131	5.6
	無回答	3	0.1
	全体	2353	100.0



○「父母ともに」（69.2%）という回答がほぼ7割で最も多く、次いで「祖父母」（39.9%）が多くなっている。

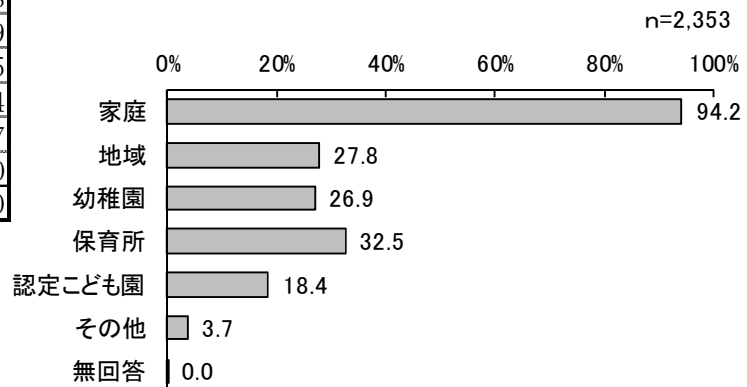
3 子どもの育ちをめぐる環境について

◆子育てに最も影響する環境（問8）

- ・「家庭」が最も多い。次いで多い回答は、0～2歳では「保育所」、3～5歳では「幼稚園」

問8 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）に最も影響すると思う環境はどれですか。（当てはまるものすべてに○）

No.	選択肢	n	%
1	家庭	2217	94.2
2	地域	653	27.8
3	幼稚園	633	26.9
4	保育所	764	32.5
5	認定こども園	434	18.4
6	その他	88	3.7
	無回答	1	0.0
	全体	2353	100.0



○「家庭」(94.2%)という回答が9割台に達して最も多く、「保育所」(32.5%)、「地域」(27.8%)、「幼稚園」(26.9%)が続いている。

【年齢別】 *上段…人数（単位：人）、下段…構成比（単位：%）

	合計	家庭	地域	幼稚園	保育所	認定こども園	その他	無回答
全体	2353	2217	653	633	764	434	88	1
	100.0	94.2	27.8	26.9	32.5	18.4	3.7	0.0
0～2歳	1122	1086	337	224	402	190	30	1
	100.0	96.8	30.0	20.0	35.8	16.9	2.7	0.1
3歳以上	1214	1117	312	405	355	239	57	0
	100.0	92.0	25.7	33.4	29.2	19.7	4.7	0.0

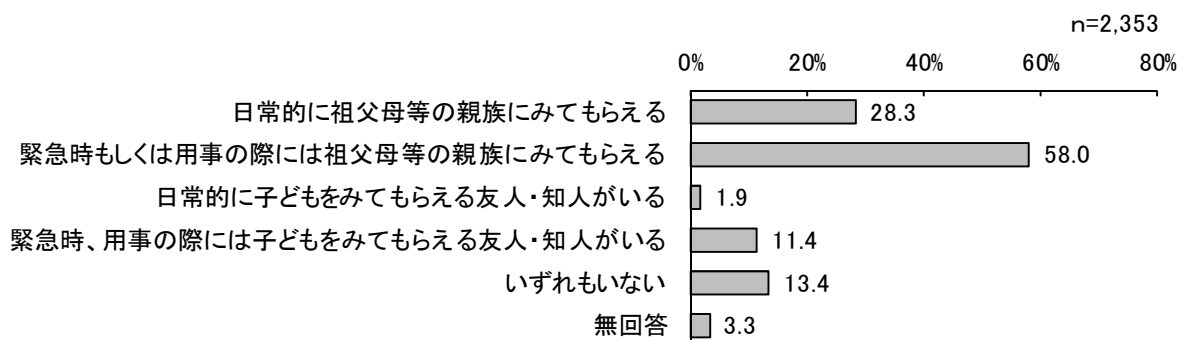
○「幼稚園」については、回答割合が0～2歳児では20%であるのに対して、3歳以上児では33.4%で13.4ポイント多く、3歳以上児で第2位となっており、特徴となっている。

◆子どもをみてもらえる親族・知人等（問9）

- ・ 緊急時や用事の際に祖父母等親族にみてもらえるという回答が最も多い

問9 日ごろ、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人等はいらっしゃいますか。（当てはまるものすべてに○）

No.	選択肢	n	%
1	日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	665	28.3
2	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	1364	58.0
3	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	45	1.9
4	緊急時、用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	268	11.4
5	いずれもない	316	13.4
	無回答	77	3.3
	全体	2353	100.0



○「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」（58.0%）という回答が最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」（28.3%）が多くなっている。

【年齢別】 *上段…人数（単位：人）、下段…構成比（単位：%）

	合計	日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時、用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない	無回答
全体	2353	665	1364	45	268	316	77
	100.0	28.3	58.0	1.9	11.4	13.4	3.3
0～2歳	1122	320	678	13	86	153	31
	100.0	28.5	60.4	1.2	7.7	13.6	2.8
3歳以上	1214	340	678	32	176	160	46
	100.0	28.0	55.8	2.6	14.5	13.2	3.8

○「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の回答割合は、0～2歳児が3歳以上児を4.6ポイント上回っている。「緊急時、用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」では、反対に3歳以上児が0～2歳児を6.8ポイント上回っている。

◆みてもらっている状況（問9-1、-2）

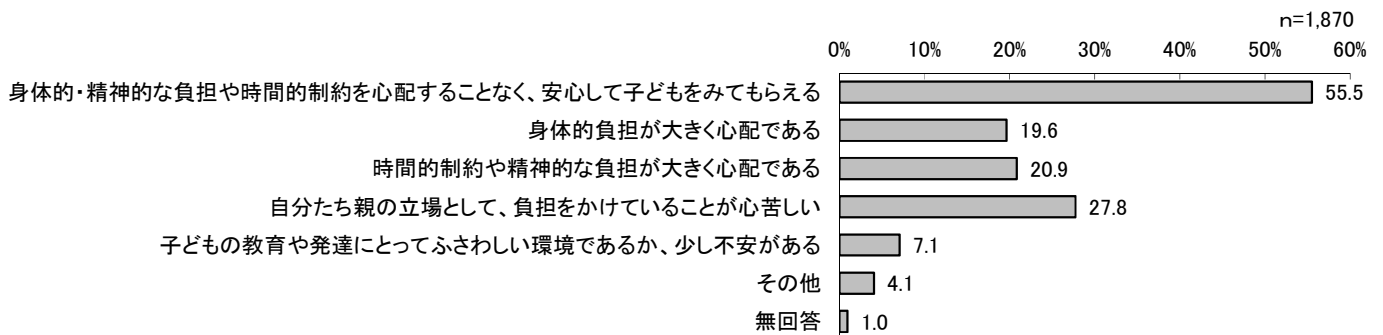
・負担や制約を心配することなく安心してみてもらえるという回答が最も多い

◎問9で「1」～「4」の、祖父母等の親族や友人・知人にみてもらえる方にうかがいます。（それぞれ当てはまるものすべてに○）

・「1」または「2」の方

問9-1 祖父母等の親族にみてもらっている状況について：

No.	選択肢	n	%
1	身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	1038	55.5
2	身体的負担が大きく心配である	367	19.6
3	時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	390	20.9
4	自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	519	27.8
5	子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	132	7.1
6	その他	76	4.1
	無回答	18	1.0
	全体	1870	100.0
	非該当	483	

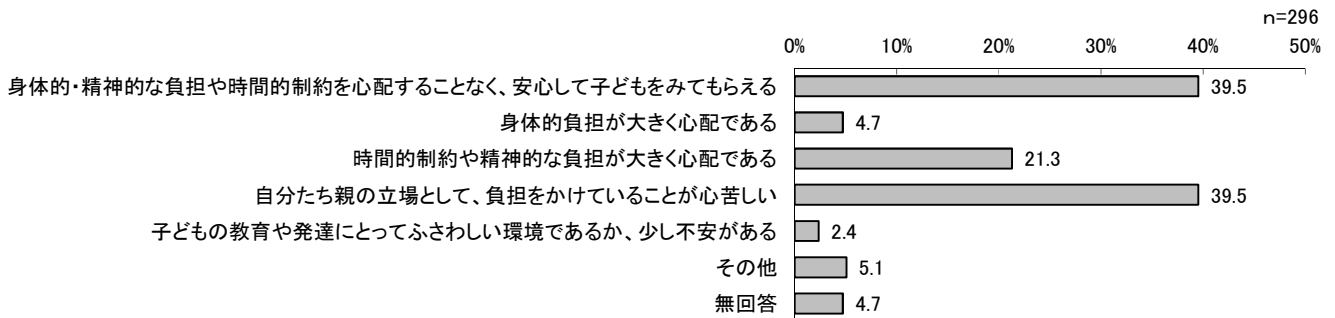


○「身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」（55.5%）という回答が過半数で最も多くなっている。

・「3」または「4」の方

問9-2 友人・知人にみてもらっている状況について：

No.	選択肢	n	%
1	身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	117	39.5
2	身体的負担が大きく心配である	14	4.7
3	時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	63	21.3
4	自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	117	39.5
5	子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	7	2.4
6	その他	15	5.1
	無回答	14	4.7
	全体	296	100.0
	非該当	2057	



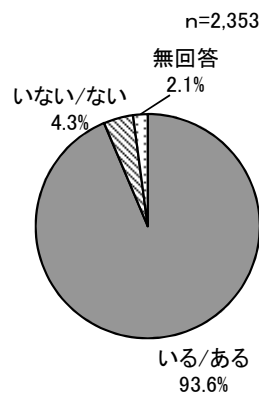
○「身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」と「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」（ともに39.5%）という回答がほぼ4割で、最も多くなっている。

◆気軽に相談できる先の有無（問10）

・「いる／ある」が圧倒的に多く、9割台の数値となっている

問10 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。
また、相談できる場所がありますか。（○は1つ）

No.	選択肢	n	%
1	いる/ある	2203	93.6
2	いない/ない	101	4.3
	無回答	49	2.1
	全体	2353	100.0



○「いる／ある」という回答が93.6%を占め、圧倒的に多くなっている。

【年齢別】 *上段…人数（単位：人）、下段…構成比（単位：％）

	合計	いる/ある	いない/ない	無回答
全体	2353	2203	101	49
	100.0	93.6	4.3	2.1
0～2歳	1122	1066	35	21
	100.0	95.0	3.1	1.9
3歳以上	1214	1120	66	28
	100.0	92.3	5.4	2.3

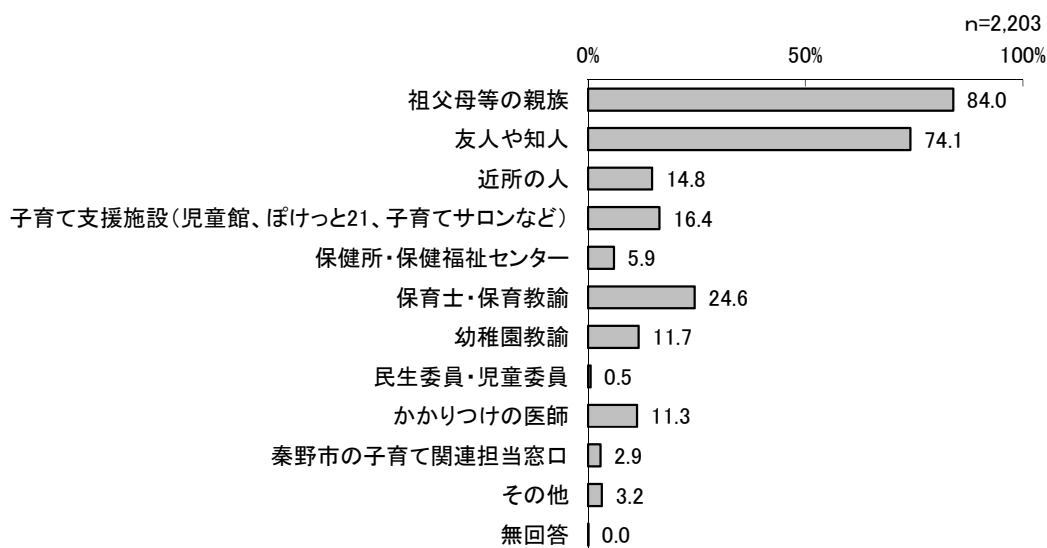
○0～2歳児・3歳以上児とも「いる／ある」が圧倒的に多く、子どもの年齢による傾向の違いはみられない。

◆気軽に相談できる先（問10-1）

・「祖父母等の親族」、「友人や知人」という回答が多い

問10-1 問10で「1」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して気軽に相談できる先は誰（どこ）ですか。（当てはまるものすべてに○）

No.	選択肢	n	%
1	祖父母等の親族	1850	84.0
2	友人や知人	1633	74.1
3	近所の人	325	14.8
4	子育て支援施設（児童館、ほけっと21、子育てサロンなど）	361	16.4
5	保健所・保健福祉センター	131	5.9
6	保育士・保育教諭	541	24.6
7	幼稚園教諭	257	11.7
8	民生委員・児童委員	12	0.5
9	かかりつけの医師	249	11.3
10	秦野市の子育て関連担当窓口	63	2.9
11	その他	71	3.2
	無回答	1	0.0
	全体	2203	100.0
	非該当	150	



○「祖父母等の親族」（84.0％）という回答が最も多く、次いで「友人や知人」（74.1％）が多くなっている。

◆あれば良いと考える周囲からのサポート（問11）

問11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあれば良いとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

○主な記入内容は、下記のようになっている。

〈相談、つどいの場〉

- ・月いちの相談（「にこにこきつず相談」）の回数を増やしてほしい。（平塚は月3回、事前予約なしで気軽に計測などに行けます。）
- ・3か月、5か月時等にもう一度家に来て相談させてほしい（又はTELで）。自主的に家から出て相談しに行く、というのが億劫だったり、ひとりで悩んでいる人がいる。
- ・父親同士の交流の場。
- ・サポート感覚ではなく、自然に交流できる場。

〈病児・病後児保育〉

- ・病児保育の充実（保育園と遠くない場所へ）。
- ・一時保育や病児・病後児保育の充実。

〈経済的支援〉

- ・子どもには疾患がありますが、該当する控除など誰も教えてくれなくて困りました。担当の保健師さんがそういったところまでフォローしていただくことはできないのでしょうか？
- ・保育所の経済的な負担を軽減してほしい。

〈居場所・遊び場〉

- ・もっと身近に同年代の子どもたちが遊べる場が増えると非常に助かります。
- ・きれいで安全な公園、広場がほしい。
- ・同年代の子達と関われる場所。ぽけっとも利用していますが、土日がお休みなので仕事があると行けません。小さい子にけがをさせてしまわないかも心配で、年齢が上がり走り回れるようになってからは、全然行けていません。
- ・予約なしで当日子どもを預けられる場所がほしい。

〈障害〉

- ・子どもがダウン症で知らないことばかりだが、療育や受けられる支援など、誰に相談したらいいのかわからない。
- ・軽度の発達障害があるので、発達障害のある方の進学、就職前には何らかのサポートがあるならそのような情報を自宅に配達してもらえれば、動く前に準備ができるので助かります。

〈その他〉

- ・一人一人の子育てに対する理解や思いやりの心、優しさのある地域環境とサポートを受け取る側のやってもらった事への感謝がなによりも必要で大切だと思います。
- ・〇〇歳健診の時に集まったみんなでレクリエーションなどを行う機会をつくってみたいいな、と思いました。

4 あて名の子どもの保護者の就労状況について

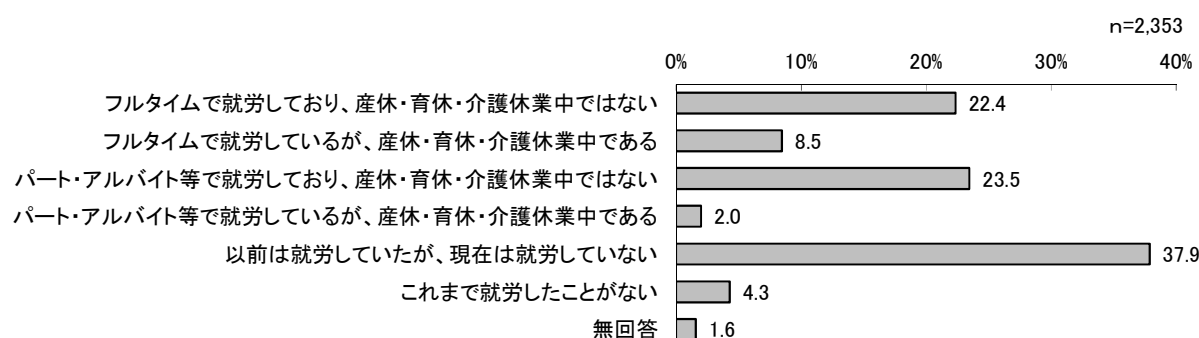
◆保護者の現在の就労状況（問12）

問12 保護者の現在の就労状況（*自営業、家族従事者を含む）は下記のどれですか。（○は1つ） ※ここで「フルタイム」とは、「1週5日程度・1日8時間程度の就労」を指し、それ以外を「パート・アルバイト等」とします。

（1）母親

・4割強が「以前は就労していたが、現在はしていない」と回答

No.	選択肢	n	%
1	フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	526	22.4
2	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	199	8.5
3	パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	552	23.5
4	パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	47	2.0
5	以前は就労していたが、現在は就労していない	891	37.9
6	これまで就労したことがない	101	4.3
	無回答	37	1.6
	全体	2353	100.0



○「以前は就労していたが、現在は就労していない」（37.9%）という回答が最も多く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」（23.5%）が多くなっている。

【年齢別】 *上段…人数（単位：人）、下段…構成比（単位：%）

	合計	フルタイムで就労	フルタイムで就労、産休・育休・介護休業中	パート・アルバイト等で就労	パート・アルバイト等で就労、産休・育休・介護休業中	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
全体	2353	526	199	552	47	891	101	37
	100.0	22.4	8.5	23.5	2.0	37.9	4.3	1.6
0～2歳	1122	199	177	172	37	483	37	17
	100.0	17.7	15.8	15.3	3.3	43.0	3.3	1.5
3歳以上	1214	323	21	373	10	403	64	20
	100.0	26.6	1.7	30.7	0.8	33.2	5.3	1.6

○0～2歳児の母親では「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が3歳以上児の母親を14.1ポイントと大きく上回っており、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」は、反対に3歳以上児の母親を15.4ポイント下回り少なくなっている。

(1) -1 問12の(1)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、また1日当たりの「就労時間(*残業時間を含む)」をお答えください。(□内に数字でご記入ください。)

- ・就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。
- ・産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

<1週当たりの日数>

No.	選択肢	n	%
1	1日	16	1.2
2	2日	57	4.3
3	3日	104	7.9
4	4日	223	16.8
5	5日	825	62.3
6	6日	93	7.0
7	7日	1	0.1
	無回答	5	0.4
	全体	1324	100.0
	非該当	1029	

○「5日」という回答が最も多く62.3%を占めている。

<1日当たりの時間>

No.	選択肢	n	%
1	1時間台	6	0.5
2	2時間台	17	1.3
3	3時間台	42	3.2
4	4時間台	106	8.0
5	5時間台	143	10.8
6	6時間台	235	17.7
7	7時間台	246	18.6
8	8時間台	382	28.9
9	9時間台	73	5.5
10	10時間台	40	3.0
11	11時間台	15	1.1
12	12時間台	10	0.8
13	13時間台以上	3	0.2
	無回答	6	0.5
	全体	1324	100.0
	非該当	1029	

○「8時間台」(28.9%)という回答が最も多く、「7時間台」(18.6%)、「6時間台」(17.7%)が続いている。

(1) -2 (1)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。□内に数字でご記入ください。必ず「例：8時30分～18時30分」のように、24時間制でお答えください。

- ・時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。
- ・産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

<家を出る時刻>

No.	選択肢	n	%
1	6時より前	14	1.1
2	6時台	53	4.0
3	7時台	521	39.4
4	8時台	519	39.2
5	9時台	119	9.0
6	10時以降	59	4.5
	無回答	39	2.9
	全体	1324	100.0
	非該当	1029	

○7時台 (39.4%)、8時台 (39.2%) という回答が多くなっている。

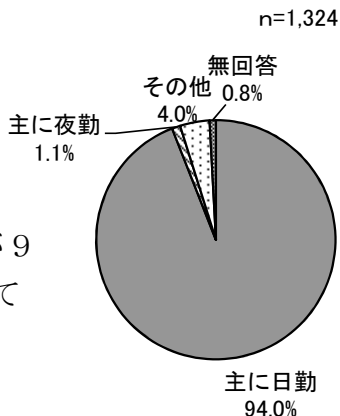
<帰宅時刻>

No.	選択肢	n	%
1	17時より前	284	21.5
2	17時台	328	24.8
3	18時台	444	33.5
4	19時台	143	10.8
5	20時台	45	3.4
6	21時台	13	1.0
7	22時台	14	1.1
8	23時台	5	0.4
9	24時以降	9	0.7
	無回答	39	2.9
	全体	1324	100.0
	非該当	1029	

○18時台 (33.5%) という回答が最も多く、次いで17時台 (24.8%) が多くっており、両者で過半数を占める。

(1) -3 (1) で「1」～「4」(就労している) に○をつけた方にうかがいます。
就労は、主に日勤ですか、夜勤ですか。(○は1つ)

No.	選択肢	n	%
1	主に日勤	1245	94.0
2	主に夜勤	15	1.1
3	その他	53	4.0
	無回答	11	0.8
	全体	1324	100.0
	非該当	1029	

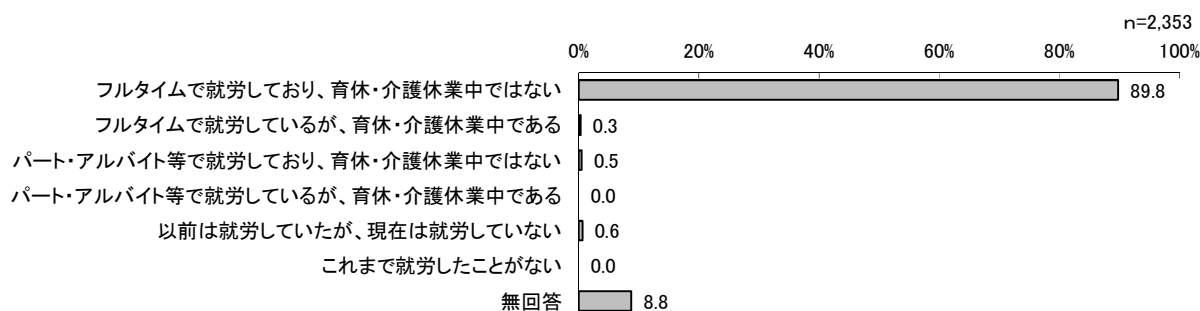


○「主に日勤」(94.0%) という回答が9割台半ばを占めて圧倒的に多くなっている。

(2) 父親

・「フルタイムで就労している」という回答が圧倒的に多い

No.	選択肢	n	%
1	フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない	2112	89.8
2	フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である	8	0.3
3	パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない	12	0.5
4	パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である	0	0.0
5	以前は就労していたが、現在は就労していない	15	0.6
6	これまで就労したことがない	0	0.0
	無回答	206	8.8
	全体	2353	100.0



○「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」(89.8%)という回答が圧倒的に多くなっている。

(2) -1 上の(2)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、また1日当たりの「就労時間(*残業時間を含む)」をお答えください。(□内に数字でご記入ください。)

- ・就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。
- ・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

<1週当たりの日数>

No.	選択肢	n	%
1	1日	1	0.0
2	2日	6	0.3
3	3日	24	1.1
4	4日	13	0.6
5	5日	1470	68.9
6	6日	533	25.0
7	7日	44	2.1
	無回答	41	1.9
	全体	2132	100.0
	非該当	221	

○「5日」という回答が最も多く、ほぼ7割を占めている。

<1日当たりの時間>

No.	選択肢	n	%
1	1時間台	2	0.1
2	2時間台	2	0.1
3	3時間台	1	0.0
4	4時間台	1	0.0
5	5時間台	2	0.1
6	6時間台	5	0.2
7	7時間台	104	4.9
8	8時間台	524	24.6
9	9時間台	323	15.2
10	10時間台	480	22.5
11	11時間台	174	8.2
12	12時間台	247	11.6
13	13時間台以上	209	9.8
	無回答	58	2.7
	全体	2132	100.0
	非該当	221	

○「8時間台」(24.6%)という回答が最も多く、次いで「10時間台」(22.5%)が多くなっている。

(2) - 2 (2)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。□内に数字でご記入ください。必ず「例：08時30分～18時30分」のように、24時間制でお答えください。

- ・時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。
- ・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

<家を出る時刻>

No.	選択肢	n	%
1	6時より前	185	8.7
2	6時台	485	22.7
3	7時台	855	40.1
4	8時台	373	17.5
5	9時台	77	3.6
6	10時以降	80	3.8
	無回答	77	3.6
	全体	2132	100.0
	非該当	221	

○7時台(40.1%)という回答が最も多く、6時台(22.7%)が続いている。

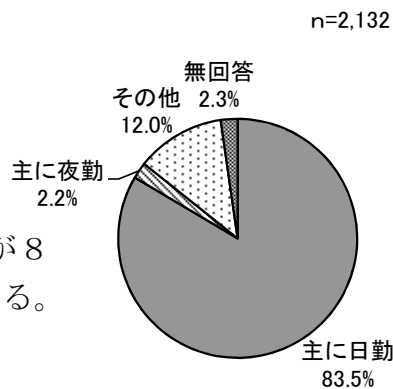
<帰宅時刻>

No.	選択肢	n	%
1	17時より前	43	2.0
2	17時台	77	3.6
3	18時台	273	12.8
4	19時台	427	20.0
5	20時台	394	18.5
6	21時台	341	16.0
7	22時台	220	10.3
8	23時台	119	5.6
9	24時以降	157	7.4
	無回答	81	3.8
	全体	2132	100.0
	非該当	221	

○19時台 (20.0%) という回答が最も多く、次いで20時台 (18.5%) が多くなっている。

(2) -3 (2)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。
就労は、主に日勤ですか、夜勤ですか。(○は1つ)

No.	選択肢	n	%
1	主に日勤	1780	83.5
2	主に夜勤	47	2.2
3	その他	256	12.0
	無回答	49	2.3
	全体	2132	100.0
	非該当	221	



○「主に日勤」(83.5%) という回答が8割台を占めて圧倒的に多くなっている。

◆フルタイムへの転換希望の有無（問 13）

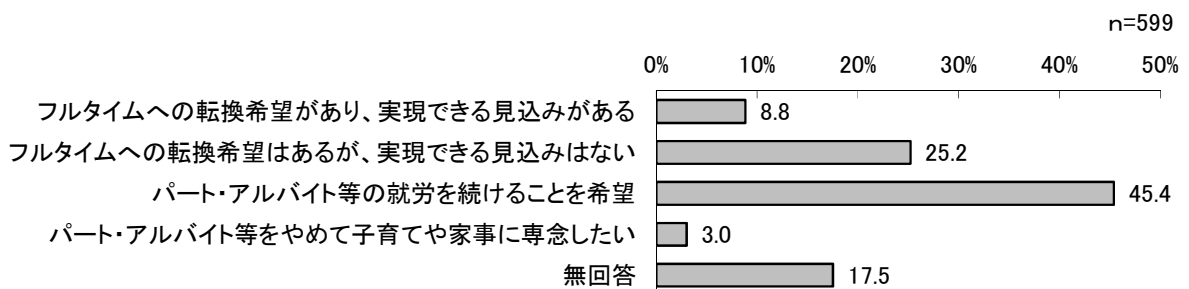
・母親、父親とも、パート等の継続を希望する人が多い

問 13 問 12 の（1）または（2）で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 14 へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。（それぞれ○は1つ）

（1）母親

No.	選択肢	n	%
1	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	53	8.8
2	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	151	25.2
3	パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	272	45.4
4	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	18	3.0
	無回答	105	17.5
	全体	599	100.0
	非該当	1754	



○「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」（45.4%）という回答が4割台半ばを占め、最も多くなっている。

（2）父親

No.	選択肢	n	%
1	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	8.3
2	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	1	8.3
3	パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	6	50.0
4	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	0	0.0
	無回答	4	33.3
	全体	12	100.0
	非該当	2341	

○該当する12人の回答者中6人が「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」と回答していて最も多く、次いで「無回答」（4人）が多くなっている。

◆就労希望の有無 (問 14)

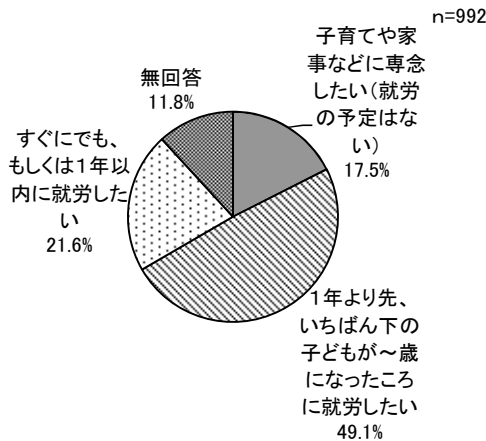
・母親は「1年より先」、父親は「すぐに、または1年以内」に就労したい

問 14 問 12 の (1) または (2) で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 15 へお進みください。

就労したいという希望はありますか。(それぞれ○は1つ)
また、該当する 内には数字をご記入ください。

(1) 母親

No.	選択肢	n	%
1	子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	174	17.5
2	1年より先、いちばん下の子どもが～歳になったころに就労したい	487	49.1
3	すぐにも、もしくは1年以内に就労したい	214	21.6
	無回答	117	11.8
	全体	992	100.0
	非該当	1361	

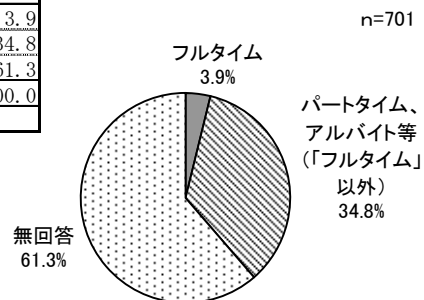


No.	選択肢	n	%
1	1歳	18	3.7
2	2歳	20	4.1
3	3歳	81	16.6
4	4歳	70	14.4
5	5歳	45	9.2
6	6歳	76	15.6
7	7歳	93	19.1
8	8歳	25	5.1
9	9歳	4	0.8
10	10歳以上	43	8.8
	無回答	12	2.5
	全体	487	100.0
	非該当	1866	

○「1年より先に就労したい」(49.1%) という答えが最も多く、次いで「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」(21.6%) が多くなっている。

【希望する就労形態】

No.	選択肢	n	%
1	フルタイム	27	3.9
2	パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)	244	34.8
	無回答	430	61.3
	全体	701	100.0
	非該当	1652	



<1週当たりの日数>

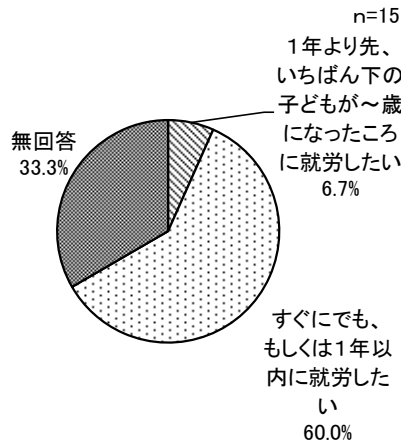
No.	選択肢	n	%
1	1日	2	0.3
2	2日	7	1.0
3	3日	110	15.7
4	4日	89	12.7
5	5日	42	6.0
	無回答	451	64.3
	全体	701	100.0
	非該当	1652	

<1日当たりの時間>

No.	選択肢	n	%
1	2時間	2	0.3
2	3時間	10	1.4
3	4時間	72	10.3
4	5時間	103	14.7
5	6時間	43	6.1
6	7時間	4	0.6
7	8時間以上	14	2.0
	無回答	453	64.6
	全体	701	100.0
	非該当	1652	

(2) 父親

No.	選択肢	n	%
1	子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）	0	0.0
2	1年より先、いちばん下の子どもが～歳になったところに就労したい	1	6.7
3	すぐにも、もしくは1年以内に就労したい	9	60.0
	無回答	5	33.3
	全体	15	100.0
	非該当	2338	



No.	選択肢	n	%
1	4歳	1	100.0
	全体	1	100.0
	非該当	2352	

○該当者 15 人中 9 人が、「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」と回答している。

【希望する就労形態】

No.	選択肢	n	%
1	フルタイム	7	70.0
2	パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）	2	20.0
	無回答	1	10.0
	全体	10	100.0
	非該当	2343	

○10 人中 7 人が「フルタイム」、2 人が「パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）」と回答している。

< 1 週当たりの日数 >

No.	選択肢	n	%
1	3日	1	10.0
2	5日	1	10.0
	無回答	8	80.0
	全体	10	100.0

< 1 日当たりの時間 >

No.	選択肢	n	%
1	5時間	1	10.0
2	8時間以上	1	10.0
	無回答	8	80.0
	全体	10	100.0

5 あて名の子どもの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

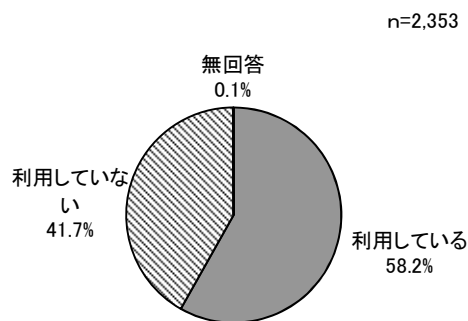
※ここで「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指すこととします。具体的には、幼稚園、保育所や認定こども園等、問 15-1 に示した事業が含まれます。

◆「定期的な教育・保育事業」の現在の利用状況（問 15）

・ほぼ6割の人が利用している。3歳以上児の利用度が高い

問 15 あて名のお子さんは現在、幼稚園、保育所、認定こども園等の「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。（○は1つ）

No.	選択肢	n	%
1	利用している	1369	58.2
2	利用していない	982	41.7
	無回答	2	0.1
	全体	2353	100.0



○「利用している」(58.2%)という回答が多く、「利用していない」(41.7%)を15%以上上回っている。

【年齢別】 *上段…人数(単位:人)、下段…構成比(単位:%)

	合計	利用している	利用していない	無回答
全体	2353	1369	982	2
	100.0	58.2	41.7	0.1
0～2歳	1122	371	750	1
	100.0	33.1	66.8	0.1
3歳以上	1214	984	229	1
	100.0	81.1	18.9	0.1

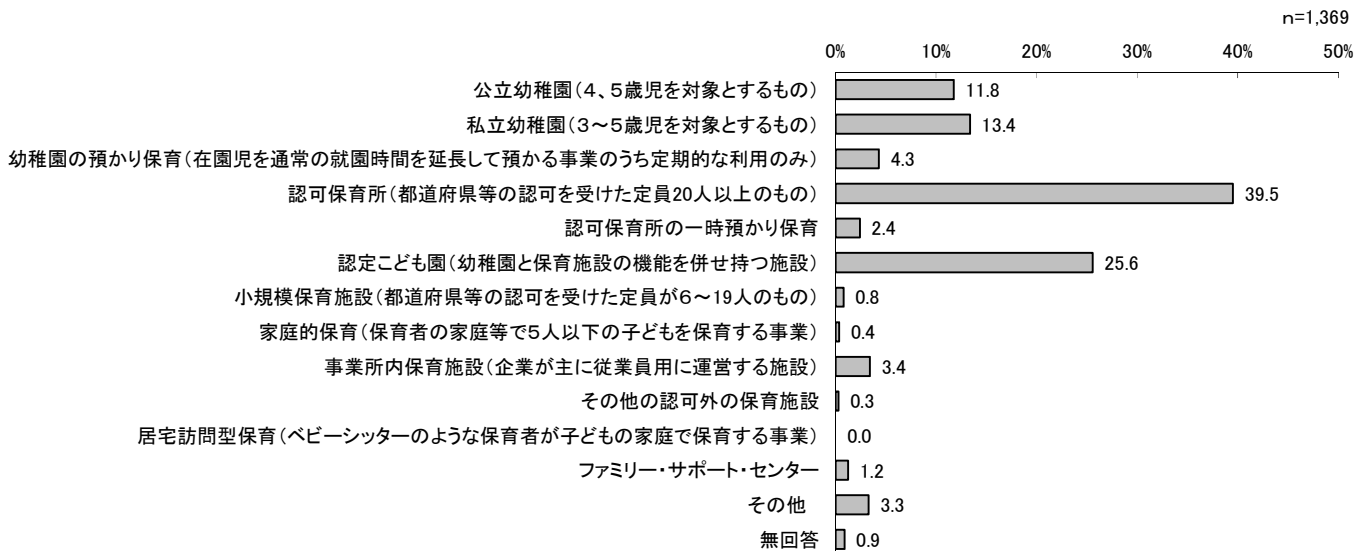
○0～2歳児では「利用している」(33.1%)は少なく3分の1程度にとどまっているが、3歳以上児では「利用している」が81.1%で圧倒的に多くなっている。

◆利用している教育・保育事業（問 15-1） ・ 認可保育所、こども園が多い

◎問 15-1～問 15-4 は、問 15 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問 15-1 あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。（当てはまるものすべてに○）

No.	選択肢	n	%
1	公立幼稚園（4、5歳児を対象とするもの）	161	11.8
2	私立幼稚園（3～5歳児を対象とするもの）	183	13.4
3	幼稚園の預かり保育（定期的な利用のみ）	59	4.3
4	認可保育所（都道府県等の認可を受けたもの）	541	39.5
5	認可保育所の一時預かり保育	33	2.4
6	認定こども園	350	25.6
7	小規模保育施設（定員6～19人）	11	0.8
8	家庭的保育（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する）	5	0.4
9	事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）	47	3.4
10	その他の認可外の保育施設	4	0.3
11	居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）	0	0.0
12	ファミリー・サポート・センター	17	1.2
13	その他	45	3.3
	無回答	12	0.9
	全体	1369	100.0
	非該当	984	



○「認可保育所」(39.5%)が最も多くほぼ4割に達し、次いで「認定こども園」(25.6%)が多くなっている。

【年齢別】 *上段…人数 (単位：人)、下段…構成比 (単位：%)

	合計	公立幼稚園(4、5歳児を対象とするもの)	私立幼稚園(3～5歳児を対象とするもの)	幼稚園の預かり保育(定期的な利用のみ)	認可保育所	認可保育所の一時預かり保育	認定こども園	小規模保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育(子どもの家庭で保育する)	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	1369	161	183	59	541	33	350	11	5	47	4	0	17	45	12
	100.0	11.8	13.4	4.3	39.5	2.4	25.6	0.8	0.4	3.4	0.3	0.0	1.2	3.3	0.9
0～2歳	371	2	4	0	218	18	85	7	4	21	3	0	4	5	6
	100.0	0.5	1.1	0.0	58.8	4.9	22.9	1.9	1.1	5.7	0.8	0.0	1.1	1.3	1.6
3歳以上	984	157	177	59	319	14	261	4	1	26	1	0	13	39	6
	100.0	16.0	18.0	6.0	32.4	1.4	26.5	0.4	0.1	2.6	0.1	0.0	1.3	4.0	0.6

○0～2歳児では「認可保育所」が58.8%と突出して多いが、3歳以上児では「認可保育所」(32.4%)のほかに「認定こども園」(26.5%)、「私立幼稚園(3～5歳児対象)」(18.0%)も多くなっている。

◆平日の教育・保育事業の利用量 (問15-2)

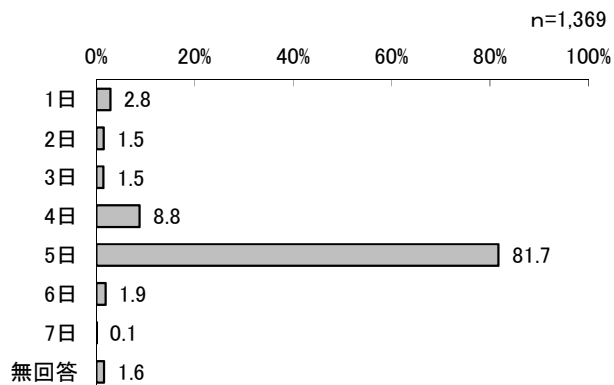
・現況も希望も、週に5日が多く、希望では1日に8時間台が最も多い

問15-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、口内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず「例)9時～18時」のように24時間制でご記入ください。

(1) 現在

<1週当たりの日数>

No.	選択肢	n	%
1	1日	39	2.8
2	2日	21	1.5
3	3日	20	1.5
4	4日	121	8.8
5	5日	1119	81.7
6	6日	26	1.9
7	7日	1	0.1
	無回答	22	1.6
	全体	1369	100.0
	非該当	984	



○「5日」(81.7%)という回答が圧倒的に多くなっている。

<1日当たりの時間>

No.	選択肢	n	%
1	5時間未満	82	6.0
2	5時間台	298	21.8
3	6時間台	90	6.6
4	7時間台	95	6.9
5	8時間台	222	16.2
6	9時間台	252	18.4
7	10時間台	236	17.2
8	11時間以上	67	4.9
	無回答	27	2.0
	全体	1369	100.0
	非該当	984	

○「5時間台」(21.8%)という回答が最も多く、次いで「9時間台」(18.4%)が多くなっている。

<開始時刻>

No.	選択肢	n	%
1	7時より前	0	0.0
2	7時台	152	11.1
3	8時台	539	39.4
4	9時台	558	40.8
5	10時以降	87	6.4
	無回答	33	2.4
	全体	1369	100.0
	非該当	984	

○「9時台」(40.8%)という回答が最も多く、僅差で「8時台」(39.4%)が続いている。

<終了時刻>

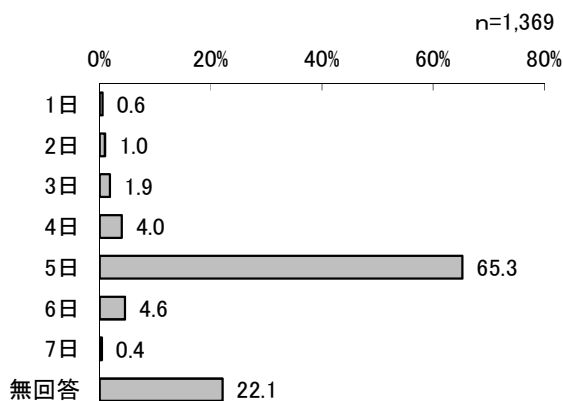
No.	選択肢	n	%
1	13時より前	16	1.2
2	13時台	23	1.7
3	14時台	347	25.3
4	15時台	84	6.1
5	16時台	184	13.4
6	17時台	356	26.0
7	18時台	301	22.0
8	19時以降	26	1.9
	無回答	32	2.3
	全体	1369	100.0
	非該当	984	

○「17時台」(26.0%)、「14時台」(25.3%)という回答が多くなっている。

(2) 希望

<1週当たりの日数>

No.	選択肢	n	%
1	1日	8	0.6
2	2日	14	1.0
3	3日	26	1.9
4	4日	55	4.0
5	5日	894	65.3
6	6日	63	4.6
7	7日	6	0.4
	無回答	303	22.1
	全体	1369	100.0
	非該当	984	



○「5日」(65.3%)という回答が最も多く、次いで「無回答」(22.1%)が多くなっている。

<1日当たりの時間>

No.	選択肢	n	%
1	5時間未満	29	2.1
2	5時間台	83	6.1
3	6時間台	150	11.0
4	7時間台	123	9.0
5	8時間台	199	14.5
6	9時間台	169	12.3
7	10時間台	176	12.9
8	11時間以上	127	9.3
	無回答	313	22.9
	全体	1369	100.0
	非該当	984	

○「無回答」(22.9%)を除き、「8時間台」(14.5%)という回答が最も多く、次いで「10時間台」(12.9%)が多くなっている。

<開始時刻>

No.	選択肢	n	%
1	7時より前	6	0.4
2	7時台	136	9.9
3	8時台	433	31.6
4	9時台	430	31.4
5	10時以降	44	3.2
	無回答	320	23.4
	全体	1369	100.0
	非該当	984	

○「8時台」(31.6%)、「9時台」(31.4%)という回答が多くなっている。

<終了時刻>

No.	選択肢	n	%
1	13時より前	8	0.6
2	13時台	3	0.2
3	14時台	92	6.7
4	15時台	167	12.2
5	16時台	185	13.5
6	17時台	254	18.6
7	18時台	242	17.7
8	19時以降	99	7.2
	無回答	319	23.3
	全体	1369	100.0
	非該当	984	

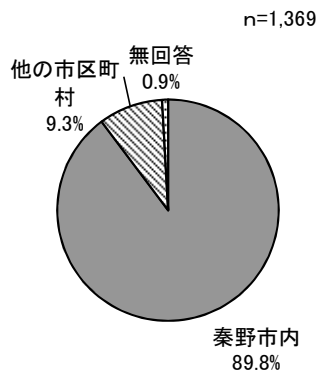
○「無回答」(23.3%)を除き、「17時台」(18.6%)という回答が最も多く、次いで「18時台」(17.7%)が多くなっている。

◆利用している教育・保育事業所の所在場所（問 15-3）

- ・市内での利用が圧倒的に多い

問 15-3 現在、利用している教育・保育事業所の所在地はどこですか。（○は1つ）

No.	選択肢	n	%
1	秦野市内	1229	89.8
2	他の市区町村	128	9.3
	無回答	12	0.9
	全体	1369	100.0
	非該当	984	



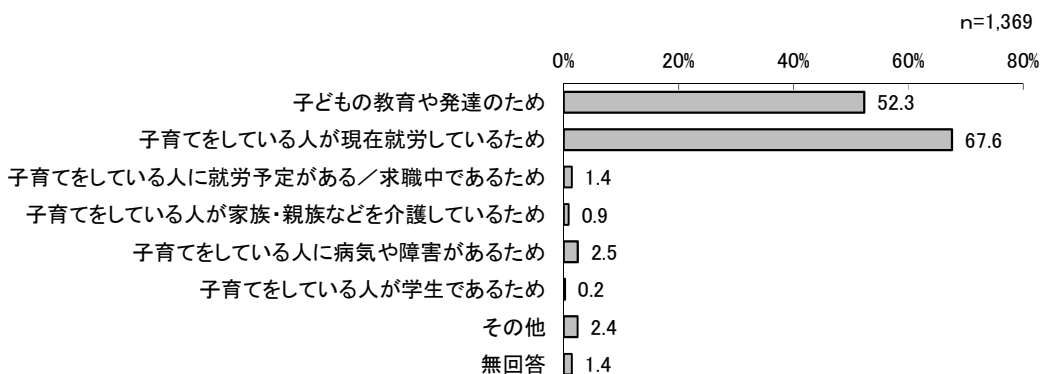
○「秦野市内」という回答が 89.8% を占め、圧倒的に多くなっている。

◆教育・保育事業利用の理由（問 15-4）

- ・「保護者等の就労」、「子どもの教育、発達」という回答が多い

問 15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

No.	選択肢	n	%
1	子どもの教育や発達のため	716	52.3
2	子育てをしている人が現在就労しているため	925	67.6
3	子育てをしている人に就労予定がある／求職中であるため	19	1.4
4	子育てをしている人が家族・親族などを介護しているため	12	0.9
5	子育てをしている人に病気や障害があるため	34	2.5
6	子育てをしている人が学生であるため	3	0.2
7	その他	33	2.4
	無回答	19	1.4
	全体	1369	100.0
	非該当	984	



○「子育てをしている人が現在就労しているため」（67.6%）という回答が最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」（52.3%）が多くなっている。

【年齢別】 *上段…人数 (単位：人)、下段…構成比 (単位：%)

	合計	子どもの教育や発達のため	子育てをしている人が現在就労しているため	子育てをしている人に就労予定がある/求職中であるため	子育てをしている人が家族・親族などを介護しているため	子育てをしている人に病気や障害があるため	子育てをしている人が学生であるため	その他	無回答
全体	1369	716	925	19	12	34	3	33	19
	100.0	52.3	67.6	1.4	0.9	2.5	0.2	2.4	1.4
0～2歳	371	102	333	5	1	10	1	11	6
	100.0	27.5	89.8	1.3	0.3	2.7	0.3	3.0	1.6
3歳以上	984	605	583	13	10	24	2	22	13
	100.0	61.5	59.2	1.3	1.0	2.4	0.2	2.2	1.3

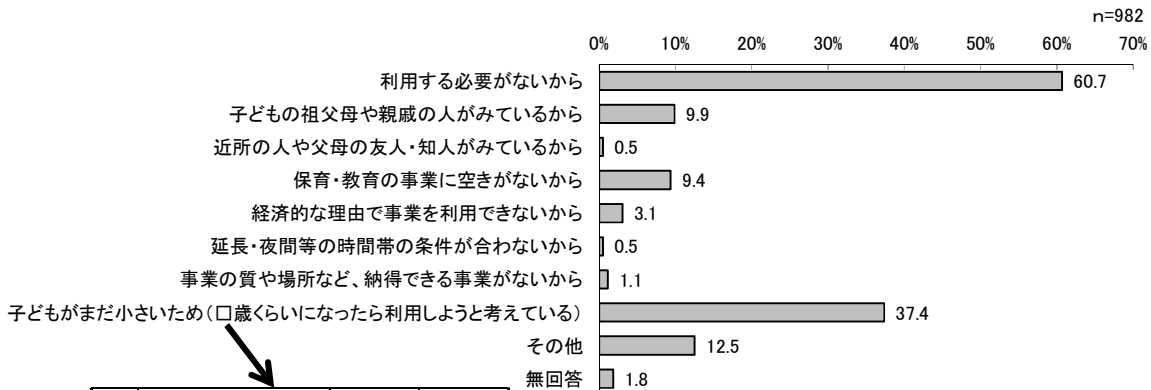
○0～2歳児では「子育てをしている人が現在就労しているため」という回答が最も多いが、3歳以上児では「子どもの教育や発達のため」が最も多くなっている。

◆教育・保育事業を利用していない理由 (問 15-5)

- ・「利用の必要がない」、「子どもがまだ小さいため」という回答が多い

問 15-5 問 15 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。平日に定期的に事業を利用していない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

No.	選択肢	n	%
1	(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がないから	596	60.7
2	子どもの祖父母や親戚の人がみているから	97	9.9
3	近所の人や父母の友人・知人がみているから	5	0.5
4	保育・教育の事業に空きがないから	92	9.4
5	経済的な理由で事業を利用できないから	30	3.1
6	延長・夜間等の時間帯の条件が合わないから	5	0.5
7	事業の質や場所など、納得できる事業がないから	11	1.1
8	子どもがまだ小さいため(□歳くらいになったら利用しようと考えている)	367	37.4
9	その他	123	12.5
	無回答	18	1.8
	全体	982	100.0
	非該当	1371	



No.	選択肢	n	%
1	6か月以上1歳未満	10	2.7
2	1歳	84	22.9
3	2歳	29	7.9
4	3歳	104	28.3
5	4歳	109	29.7
6	5歳以上	13	3.5
	無回答	18	4.9
	全体	367	100.0
	非該当	1986	

○「(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がないから」(60.7%)という回答が最も多く、次いで「子どもがまだ小さいため」(37.4%)が多くなっている。

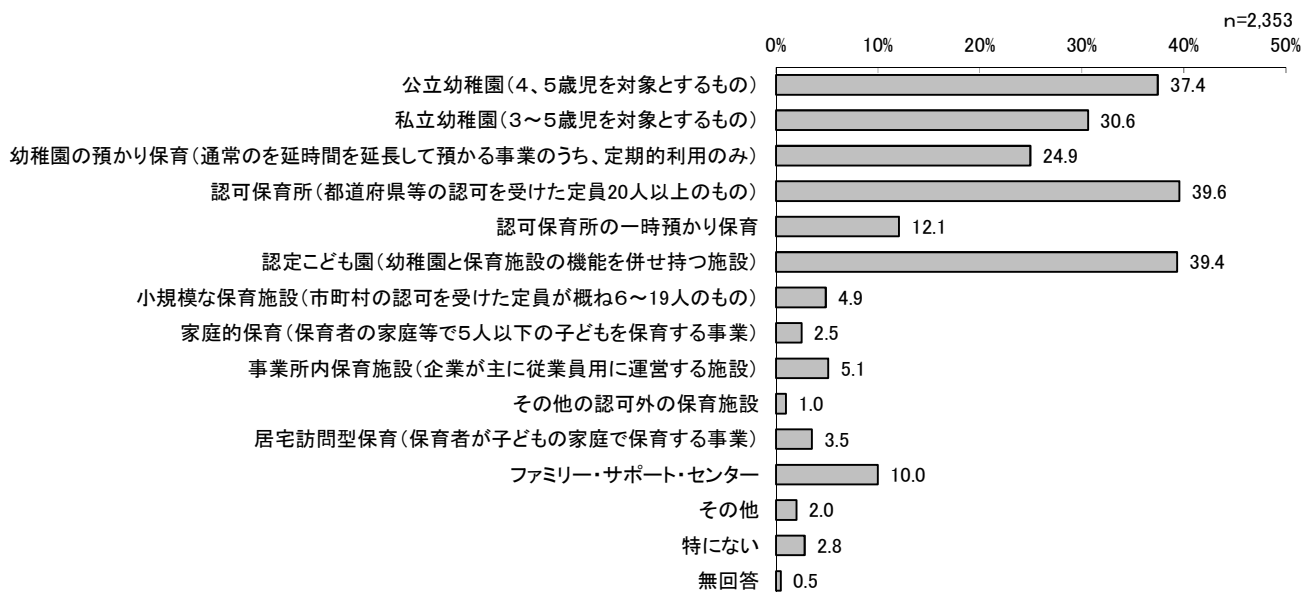
◆定期的に利用したい教育・保育事業（問16） ・認可保育所、こども園、

公立幼稚園等が多い

問16 すべての方にうかがいます。現在利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。（当てはまるものすべてに○）

No.	選択肢	n	%
1	公立幼稚園（4、5歳児対象のもの）	881	37.4
2	私立幼稚園（3～5歳児対象のもの）	720	30.6
3	幼稚園の預かり保育（定期的な利用のみ）	587	24.9
4	認可保育所	931	39.6
5	認可保育所の一時預かり保育	284	12.1
6	認定こども園	926	39.4
7	小規模な保育施設	115	4.9
8	家庭的保育	59	2.5
9	事業所内保育施設	121	5.1
10	その他の認可外の保育施設	23	1.0
11	居宅訪問型保育	83	3.5
12	ファミリー・サポート・センター	235	10.0
13	その他	47	2.0
14	特にない	66	2.8
	無回答	11	0.5
	全体	2353	100.0



○「認可保育所」(39.6%)が最も多く、僅差で「認定こども園」(39.4%)が続いている。第3位は、「公立幼稚園(4、5歳児を対象とするもの)」(37.4%)となっている。

【年齢別】 *上段…人数 (単位:人)、下段…構成比 (単位:%)

	合計	公立幼稚園 (4、5歳児対象)	私立幼稚園 (3～5歳児対)	幼稚園の 預かり保 育(定期 的な利用 のみ)	認可保育 所	認可保育 所の一時 預かり保 育	認定こ ども園	小規模な 保育施設	家庭的保 育	事業所内 保育施設	その他の 認可外の 保育施設	居宅訪問 型保育	ファミ リー・サ ポート・ センター	その他	特にな い	無回答
全体	2353	881	720	587	931	284	926	115	59	121	23	83	235	47	66	11
	100.0	37.4	30.6	24.9	39.6	12.1	39.4	4.9	2.5	5.1	1.0	3.5	10.0	2.0	2.8	0.5
0～2歳	1122	420	365	242	555	177	485	74	31	70	9	50	136	15	26	2
	100.0	37.4	32.5	21.6	49.5	15.8	43.2	6.6	2.8	6.2	0.8	4.5	12.1	1.3	2.3	0.2
3歳以上	1214	458	351	341	369	107	432	41	28	49	14	33	98	31	39	9
	100.0	37.7	28.9	28.1	30.4	8.8	35.6	3.4	2.3	4.0	1.2	2.7	8.1	2.6	3.2	0.7

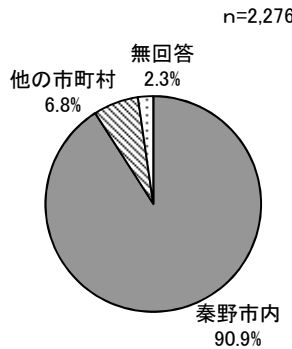
○0～2歳児では「認可保育所」が最も多いが、3歳以上児では「公立幼稚園」が最も多くなっている。

◆利用したい教育・保育事業の場所 (問16-1)

・市内での利用希望が圧倒的に多い

問16-1 問16で「1」～「13」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。⇒「14」を選択した方は問17へ 教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。(○は1つ)

No.	選択肢	n	%
1	秦野市内	2070	90.9
2	他の市町村	154	6.8
	無回答	52	2.3
	全体	2276	100.0
	非該当	77	



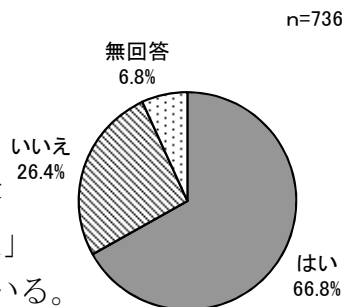
○「秦野市内」(90.9%) という回答が9割超を占め、圧倒的に多くなっている。

◆幼稚園利用の強い希望の有無 (問16-2)

・強い利用希望があるという回答が6割台半ばで多い

問16-2 問16で「1.公立幼稚園」、「2.私立幼稚園」または「3.幼稚園の預かり保育」に○を付け、かつ「4」～「13」のいずれかにも○を付けた方にうかがいます。⇒それ以外の方は問17へ 特に幼稚園(*幼稚園の「預かり保育」をあわせて利用する場合を含みます)の利用を強く希望されますか。(○は1つ)

No.	選択肢	n	%
1	はい	492	66.8
2	いいえ	194	26.4
	無回答	50	6.8
	全体	736	100.0
	非該当	1617	



○「はい」(66.8%) という回答が6割台半ばを占め、「いいえ」(26.4%) を大きく上回っている。

6 あて名の子どもの地域の子育て支援事業の利用状況について

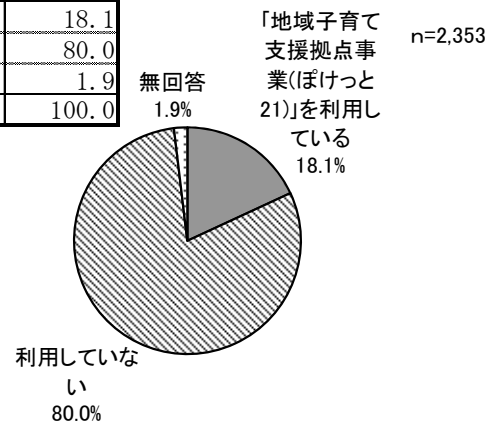
◆「地域子育て支援拠点事業」の利用状況（問17）

・「利用している」は2割弱

問17 あて名のお子さんは現在、市内の「地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、本市では『ぽけっと21』と呼ばれています）」を利用されていますか。（○は1つ）

また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。

No.	選択肢	n	%
1	「地域子育て支援拠点事業（ぽけっと21）」を利用している	426	18.1
2	利用していない	1882	80.0
	無回答	45	1.9
	全体	2353	100.0



○「利用していない」（80.0%）という回答が8割で多く、「『地域子育て支援拠点事業（ぽけっと21）』を利用している」（18.1%）は2割弱となっている。

<利用回数（頻度）>

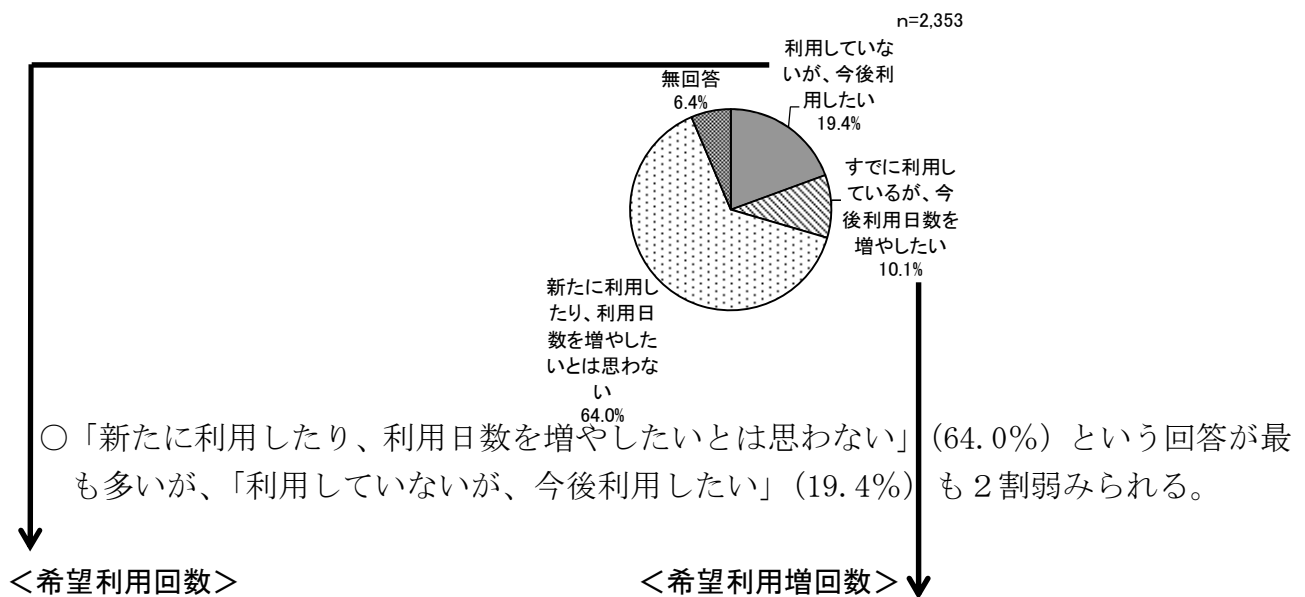
No.	選択肢	n	%
1	月に1～3回	289	67.8
2	週1回	60	14.1
3	週2回	37	8.7
4	週3回	20	4.7
5	週4回	6	1.4
6	週5回	1	0.2
7	週6回	1	0.2
	無回答	12	2.8
	全体	426	100.0
	非該当	1927	

◆「地域子育て支援拠点事業」の利用意向（問 18）

・「利用していないが、今後利用したい」が19.4%

問 18 問 17 のような「子育て支援の場」について、「今は利用していないができれば今後利用したい」、あるいは「利用日数を増やしたい」と思いますか。（○は1つ）
また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。

No.	選択肢	n	%
1	利用していないが、今後利用したい	457	19.4
2	すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	238	10.1
3	新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	1507	64.0
	無回答	151	6.4
	全体	2353	100.0



No.	選択肢	n	%
1	月に1～3回	200	43.8
2	週1回	164	35.9
3	週2回	50	10.9
4	週3回	13	2.8
5	週4回	3	0.7
6	週5回	2	0.4
7	週6回	0	0.0
	無回答	25	5.5
	全体	457	100.0
	非該当	1896	

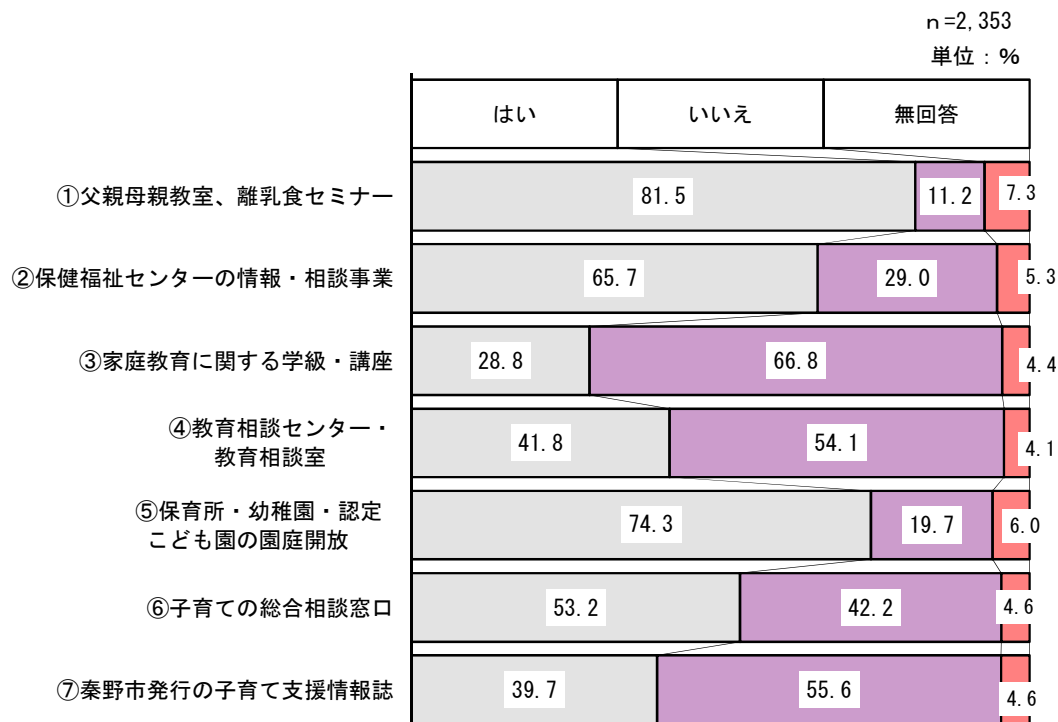
No.	選択肢	n	%
1	月に1～3回	103	43.3
2	週1回	86	36.1
3	週2回	30	12.6
4	週3回	11	4.6
5	週4回	0	0.0
6	週5回	0	0.0
7	週6回	0	0.0
	無回答	8	3.4
	全体	238	100.0
	非該当	2115	

◆子育て支援各事業の認知度など（問 19）

・園庭等開放や市の子育て支援情報誌などの利用意向が高い

問 19 次の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。①～⑦の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

[A 認知度（知っている）]



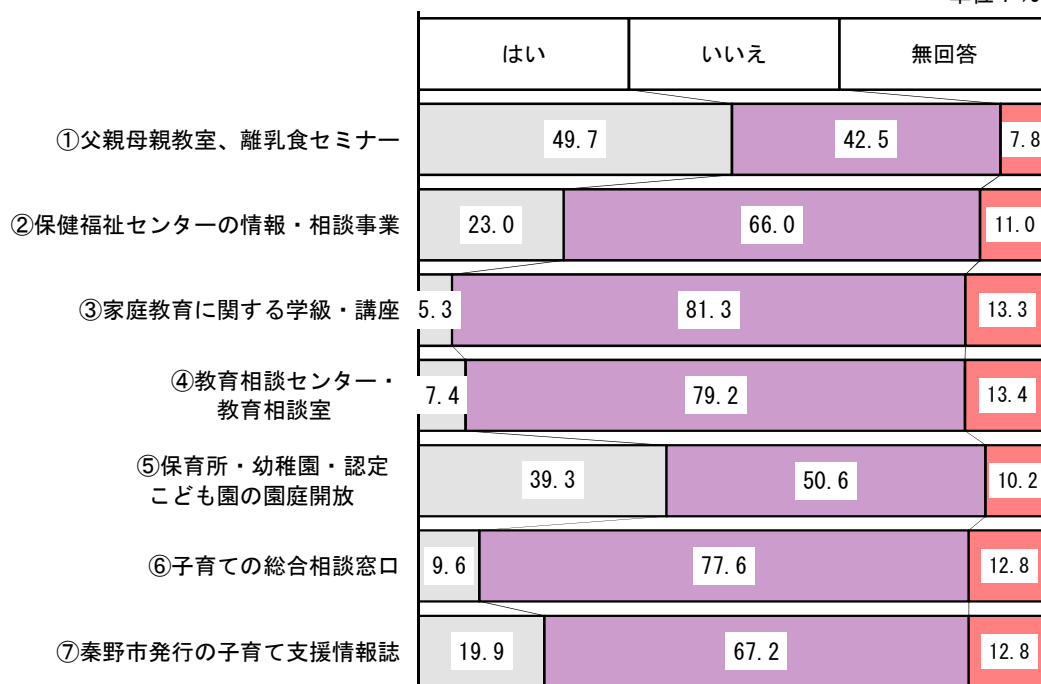
○ “父親母親教室、離乳食セミナー”、“保育所・幼稚園・認定こども園の園庭開放”、“保健福祉センターの情報・相談事業” については「はい」（回答割合は、順に 81.5%、74.3%、65.7%）という回答が多く、認知度が高くなっている。

“家庭教育に関する学級・講座”、“秦野市発行の子育て支援情報誌” では、反対に「はい」が少なく（順に 28.8%、39.7%）、認知度が低いことが分かる。

[B 利用経験（これまでに利用したことがある）]

n=2,353

単位：%



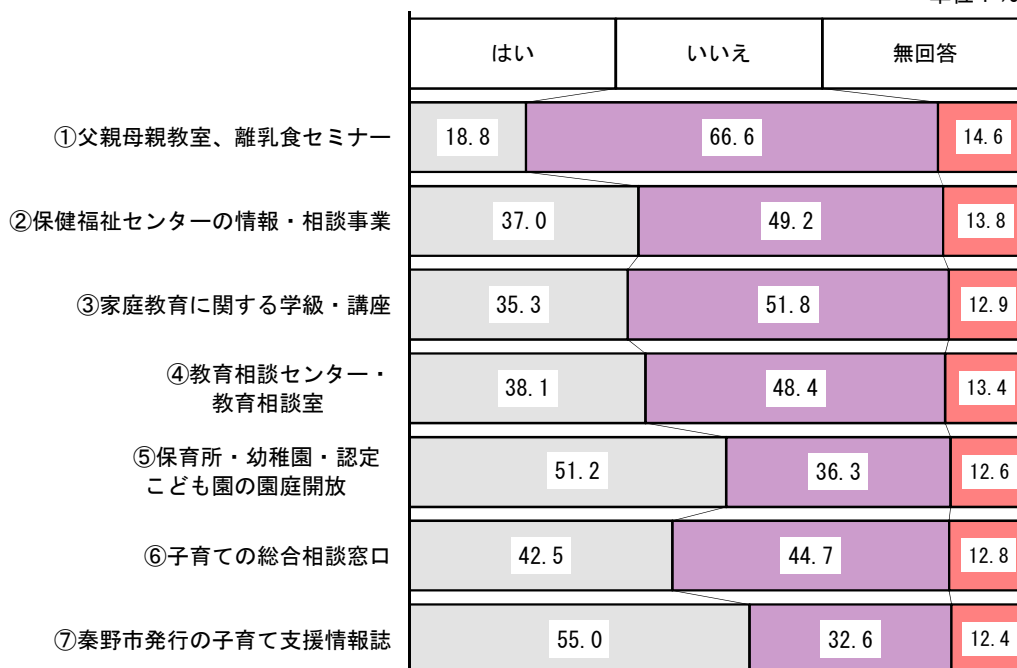
○ “家庭教育に関する学級・講座”、“教育相談センター・教育相談室”については「はい」（回答割合は、順に 5.3%、7.4%）という回答がかなり少なく、利用が少なくなっている。

反対に「はい」が比較的多いのは“父親母親教室、離乳食セミナー”、“保育所・幼稚園・認定こども園の園庭開放”で、“保育所・幼稚園・認定こども園の園庭開放”では「はい」の割合がほぼ半数となっている。

[C 今後の利用意向（今後利用したい）]

n=2,353

単位：%



- “保育所・幼稚園・認定こども園の園庭開放”、“子育ての総合相談窓口”、“秦野市発行の子育て支援情報誌”について「はい」（回答割合は、順に 51.2%、42.5%、55.0%）という回答が 4 割以上と比較的多く、今後の利用意向が多くなっていることが分かる。

◆土・日・祝日の教育・保育事業の利用希望の有無（問 20）

・利用ニーズは土曜日で32.5%、日曜・祝日で19.1%

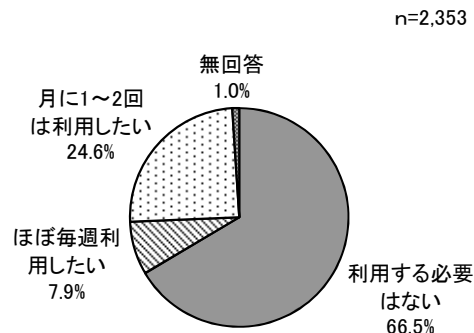
※「教育・保育事業」とは、幼稚園、保育所、認定こども園、認可外保育施設等の事業を指しますが、親族・知人による預かり等は含みません。

問 20 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（*一時的な利用は除きます）。（○は1つ）

また、希望がある場合は、利用したい時間帯を、「例）9時～18時」のように24時間制でご記入ください。なお、事業の利用には一定の利用者負担が発生します。

（1）土曜日

No.	選択肢	n	%
1	利用する必要はない	1564	66.5
2	ほぼ毎週利用したい	185	7.9
3	月に1～2回は利用したい	580	24.6
	無回答	24	1.0
	全体	2353	100.0



○「利用する必要はない」（66.5%）という回答が最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」（24.6%）が多くなっている。

<利用したい時間帯>

（開始時刻）

No.	選択肢	n	%
1	7時より前	1	0.1
2	7時台	92	12.0
3	8時台	308	40.3
4	9時台	284	37.1
5	10時以降	58	7.6
	無回答	22	2.9
	全体	765	100.0
	非該当	1588	

（終了時刻）

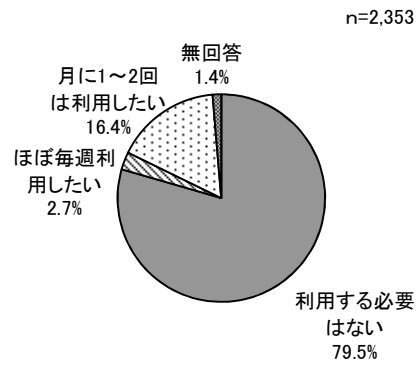
No.	選択肢	n	%
1	13時より前	23	3.0
2	13時台	13	1.7
3	14時台	41	5.4
4	15時台	69	9.0
5	16時台	124	16.2
6	17時台	221	28.9
7	18時台	208	27.2
8	19時以降	44	5.8
	無回答	22	2.9
	全体	765	100.0
	非該当	1588	

○開始時刻では、「8時台」（40.3%）という回答が約4割で最も多い。

終了時刻については、「17時台」（28.9%）という回答が最も多い。

(2) 日曜・祝日

No.	選択肢	n	%
1	利用する必要はない	1870	79.5
2	ほぼ毎週利用したい	64	2.7
3	月に1~2回は利用したい	387	16.4
	無回答	32	1.4
	全体	2353	100.0



○「利用する必要はない」(79.5%)という回答がほぼ8割を占め最も多く、次いで「月に1~2回は利用したい」(16.4%)が多くなっている。

<利用したい時間帯>

(開始時刻)

No.	選択肢	n	%
1	7時より前	1	0.2
2	7時台	52	11.5
3	8時台	177	39.2
4	9時台	164	36.4
5	10時以降	42	9.3
	無回答	15	3.3
	全体	451	100.0
	非該当	1902	

(終了時刻)

No.	選択肢	n	%
1	13時より前	12	2.7
2	13時台	1	0.2
3	14時台	14	3.1
4	15時台	39	8.6
5	16時台	71	15.7
6	17時台	129	28.6
7	18時台	141	31.3
8	19時以降	29	6.4
	無回答	15	3.3
	全体	451	100.0
	非該当	1902	

○開始時刻では、「8時台」(39.2%)という回答が最も多い。

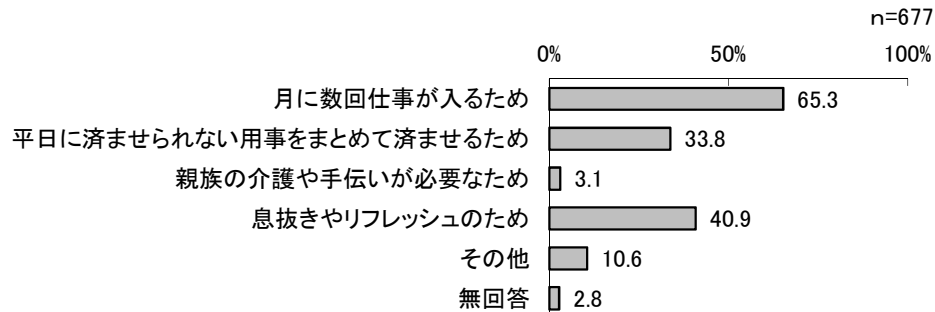
終了時刻については、「18時台」(31.3%)という回答が最も多い。

◆毎週でなくたまに利用したい理由（問 20-1）

・「月に数回仕事が入るため」という回答が最も多い

問 20-1 問 20 の（1）または（2）で「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

No.	選択肢	n	%
1	月に数回仕事が入るため	442	65.3
2	平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため	229	33.8
3	親族の介護や手伝いが必要なため	21	3.1
4	息抜きやリフレッシュのため	277	40.9
5	その他	72	10.6
	無回答	19	2.8
	全体	677	100.0
	非該当	1676	



○「月に数回仕事が入るため」（65.3%）という回答が最も多く、「息抜きやリフレッシュのため」（40.9%）、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」（33.8%）が続いている。

◆休暇期間中の教育・保育事業の利用希望の有無（問 21）

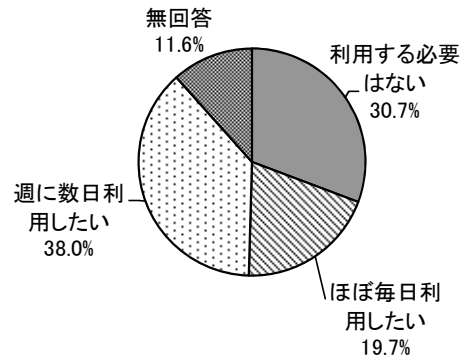
・「無回答」以外では「利用する必要はない」という回答が最も多い

問 21 「幼稚園」、「認定こども園の教育利用」を利用されている方にうかがいます。あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。（○は1つ）

また、希望がある場合は、利用したい時間帯を、「例）9時～18時」のように24時間制でご記入ください。なお、事業の利用には一定の利用者負担が発生します。

No.	選択肢	n	%
1	利用する必要はない	212	30.7
2	ほぼ毎日利用したい	136	19.7
3	週に数日利用したい	262	38.0
	無回答	80	11.6
	全体	690	100.0
	非該当	1663	

n=690



○「週に数日利用したい」(38.0%)という回答が最も多く、次いで「利用する必要はない」(30.7%)が多くなっている。

<利用したい時間帯>

(開始時刻)

No.	選択肢	n	%
1	7時より前	0	0.0
2	7時台	24	6.0
3	8時台	133	33.4
4	9時台	212	53.3
5	10時以降	24	6.0
	無回答	5	1.3
	全体	398	100.0
	非該当	1955	

(終了時刻)

No.	選択肢	n	%
1	13時より前	10	2.5
2	13時台	2	0.5
3	14時台	37	9.3
4	15時台	72	18.1
5	16時台	79	19.8
6	17時台	99	24.9
7	18時台	83	20.9
8	19時以降	11	2.8
	無回答	5	1.3
	全体	398	100.0
	非該当	1955	

○開始時刻では、「9時台」(53.3%)という回答が最も多い。

終了時刻については、「17時台」(24.9%)という回答が最も多く、次いで「18時台」(20.9%)が多くなっている。

◆毎日でなくたまに利用したい理由 (問 21-1)

・「週に数回仕事が入る」、「息抜きやリフレッシュ」のためという回答が多い

問 21-1 問 21 で「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日でなく、たまに利用したい理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

No.	選択肢	n	%
1	週に数回仕事が入るため	133	50.8
2	買い物等の用事をまとめて済ませるため	114	43.5
3	親等親族の介護や手伝いが必要なため	7	2.7
4	息抜きやリフレッシュのため	125	47.7
5	その他	39	14.9
	無回答	5	1.9
	全体	262	100.0
	非該当	2091	

○「週に数回仕事が入るため」(50.8%)、「息抜きやリフレッシュのため」(47.7%)という回答が多くなっている。

8 あて名の子どもの病気等の際の対応について（平日の教育・保育の利用者のみ）

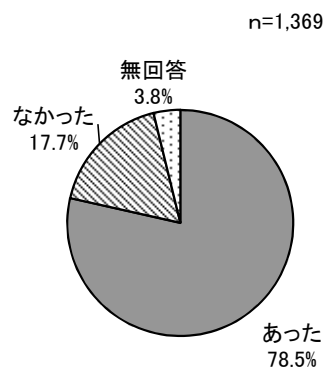
◆子どもの病気やケガで通常事業を利用できなかった経験（問 22）

- ・ 7割台後半が「あった」と回答している

問 22 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問 15で「1」に○をつけた方）にうかがいます。利用していらない方（問 15で「2」に○をつけた方）は、問 23にお進みください。

この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の事業を利用できなかったことはありましたか。（○は1つ）

No.	選択肢	n	%
1	あった	1075	78.5
2	なかった	242	17.7
	無回答	52	3.8
	全体	1369	100.0
	非該当	984	



○「あった」（78.5%）という回答が7割台後半を占めて多く、「なかった」は17.7%となっている。

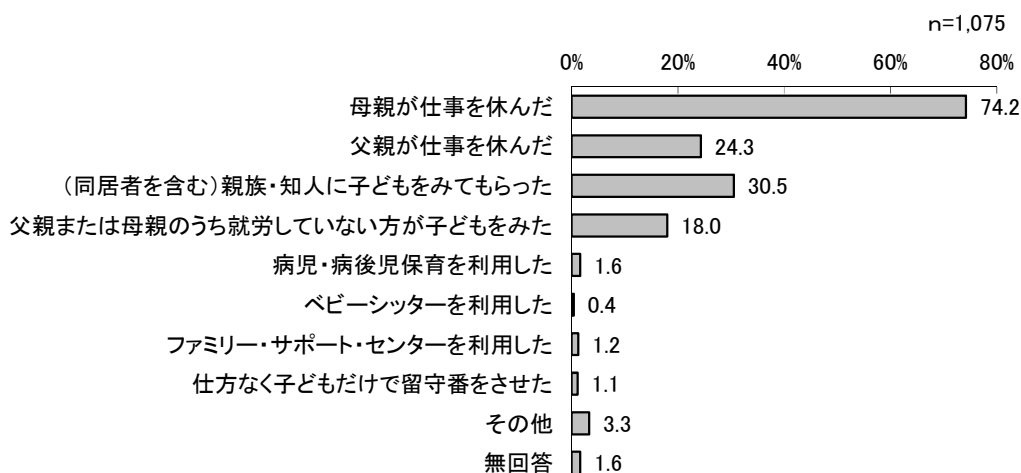
◆病気やケガの場合に行った対処方法（問 22-1）

・ ほぼ4分の3が「母親が休んだ」としており、最も多い回答となっている

問 22-1 お子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法は何ですか。（○は1つ）

また、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（* 半日程度の対応の場合も「1日」とカウントしてください）。

No.	選択肢	n	%
1	母親が仕事を休んだ	798	74.2
2	父親が仕事を休んだ	261	24.3
3	（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった	328	30.5
4	父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	193	18.0
5	病児・病後児保育を利用した	17	1.6
6	ベビーシッターを利用した	4	0.4
7	ファミリー・サポート・センターを利用した	13	1.2
8	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	12	1.1
9	その他	35	3.3
	無回答	17	1.6
	全体	1075	100.0
	非該当	1278	



○「母親が仕事を休んだ」（74.2%）という回答が最も多く、次いで「（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった」（30.5%）が多くなっている。

【各対処法対処日数】

ア. 母親が仕事を休んだ

No.	選択肢	n	%
1	1日/年	50	6.3
2	2日/年	71	8.9
3	3日/年	113	14.2
4	4日/年	30	3.8
5	5日/年	137	17.2
6	6～9日/年	84	10.5
7	10～14日/年	159	19.9
8	15～19日/年	46	5.8
9	20日以上/年	74	9.3
	無回答	34	4.3
	全体	798	100.0

イ. 父親が仕事を休んだ

No.	選択肢	n	%
1	1日/年	51	19.5
2	2日/年	51	19.5
3	3日/年	56	21.5
4	4日/年	14	5.4
5	5日/年	42	16.1
6	6～9日/年	14	5.4
7	10～14日/年	20	7.7
8	15～19日/年	4	1.5
9	20日以上/年	1	0.4
	無回答	8	3.1
	全体	261	100.0

ウ. 親族・知人にみてもらった

No.	選択肢	n	%
1	1日/年	35	10.7
2	2日/年	47	14.3
3	3日/年	60	18.3
4	4日/年	13	4.0
5	5日/年	49	14.9
6	6～9日/年	25	7.6
7	10～14日/年	56	17.1
8	15～19日/年	3	0.9
9	20日以上/年	27	8.2
	無回答	13	4.0
	全体	328	100.0

エ. 父親または母親がみた

No.	選択肢	n	%
1	1日/年	15	7.8
2	2日/年	23	11.9
3	3日/年	19	9.8
4	4日/年	10	5.2
5	5日/年	27	14.0
6	6～9日/年	27	14.0
7	10～14日/年	31	16.1
8	15～19日/年	9	4.7
9	20日以上/年	24	12.4
	無回答	8	4.1
	全体	193	100.0

オ. 病児・病後児保育を利用

No.	選択肢	n	%
1	1日/年	3	17.6
2	2日/年	2	11.8
3	3日/年	6	35.3
4	5日/年	1	5.9
5	6～9日/年	2	11.8
6	10～14日/年	2	11.8
7	20日以上/年	1	5.9
	無回答	0	0.0
	全体	17	100.0

カ. ベビーシッターを利用

No.	選択肢	n	%
1	1日/年	1	25.0
2	3日/年	1	25.0
3	4日/年	1	25.0
4	5日/年	1	25.0
	無回答	0	0.0
	全体	4	100.0

キ. ファミリー・ホーム・センター利用

No.	選択肢	n	%
1	1日/年	6	46.2
2	2日/年	2	15.4
3	3日/年	1	7.7
4	4日/年	1	7.7
5	5日/年	2	15.4
	無回答	1	7.7
	全体	13	100.0

ク. 仕方なく子どもだけで留守番

No.	選択肢	n	%
1	1日/年	3	25.0
2	3日/年	2	16.7
3	4日/年	5	41.7
4	5日/年	1	8.3
5	10～14日/年	1	8.3
	無回答	0	0.0
	全体	12	100.0

◆病児・病後児保育施設等の利用意向の有無（問 22-2）

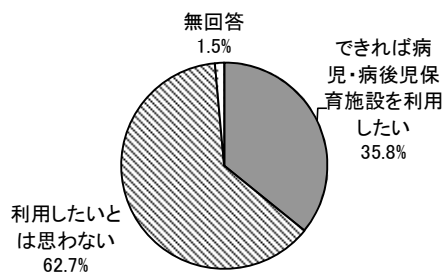
・「利用したいとは思わない」という回答が多く、62.7%

問 22-1 で「ア.」「イ.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問 22-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。（○は1つ） また、日数についても口内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

No.	選択肢	n	%
1	できれば病児・病後児保育施設を利用したい	292	35.8
2	利用したいとは思わない	511	62.7
	無回答	12	1.5
	全体	815	100.0
	非該当	1538	

n=815



<利用したい日数>

No.	選択肢	n	%
1	1日/年	21	7.2
2	2日/年	25	8.6
3	3日/年	46	15.8
4	4日/年	8	2.7
5	5日/年	57	19.5
6	6～9日/年	27	9.2
7	10～14日/年	43	14.7
8	15～19日/年	8	2.7
9	20日以上/年	13	4.5
	無回答	44	15.1
	全体	292	100.0
	非該当	2061	

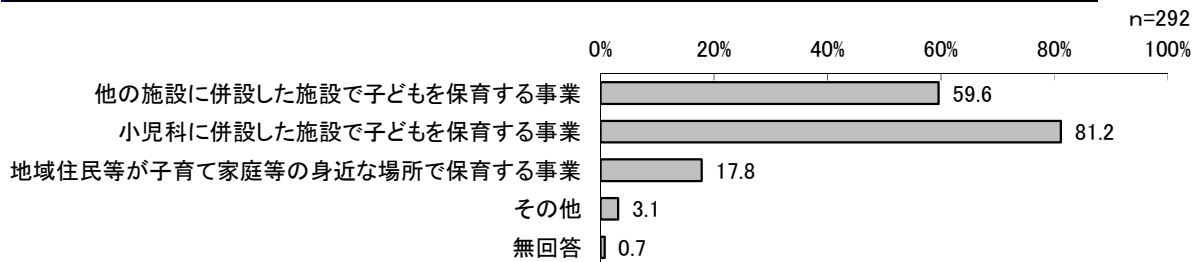
○「利用したいとは思わない」という回答が多く、62.7%を占めている。

◆望ましい病児・病後児保育の事業形態（問 22-3）

・「小児科に併設した施設での保育」という回答が最も多い

問 22-3 問 22-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、次のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。（当てはまるものすべてに○）

No.	選択肢	n	%
1	他の施設（例：幼稚園・保育所・認定こども園等）に併設した施設で子どもを保育する事業	174	59.6
2	小児科に併設した施設で子どもを保育する事業	237	81.2
3	地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業	52	17.8
4	その他	9	3.1
	無回答	2	0.7
	全体	292	100.0
	非該当	2061	



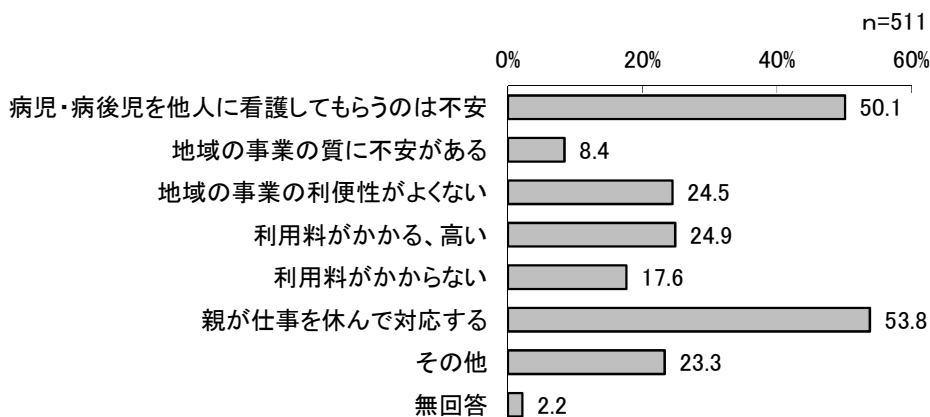
○「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」（81.2%）という回答が最も多く、次いで「他の施設（例：幼稚園・保育所・認定こども園等）に併設した施設で子どもを保育する事業」（59.6%）が多くなっている。

◆病児・病後児保育等を利用したいと思わない理由（問 22-4）

・「親が仕事を休んで対応する」という回答が最も多い

問 22-4 問 22-2 で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。その理由は
何ですか。（当てはまるものすべてに○）

No.	選択肢	n	%
1	病児・病後児を他人に看護してもらうのは不安	256	50.1
2	地域の事業の質に不安がある	43	8.4
3	地域の事業の利便性がよくない	125	24.5
4	利用料がかかる、高い	127	24.9
5	利用料がかからない	90	17.6
6	親が仕事を休んで対応する	275	53.8
7	その他	119	23.3
	無回答	11	2.2
	全体	511	100.0
	非該当	1842	



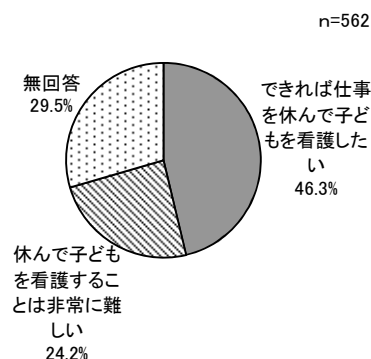
○「親が仕事を休んで対応する」（53.8%）から、という回答が最も多く、次いで「病児・病後児を他人に看護してもらうのは不安」（50.1%）が多くなっている。

◆できれば父母のいずれかが仕事を休んで看護したかったか（問 22-5）

・「できれば仕事を休んで子どもを看護したい」という回答が半数弱で多い

問 22-5 問 22-1 で「ウ。」～「ケ。」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもを看護したい」と思われましたか。（○は1つ）
また、「ウ。」～「ケ。」の日数のうち仕事を休んで子どもを看護したかった日数についても数字でご記入ください。

No.	選択肢	n	%
1	できれば仕事を休んで子どもを看護したい	260	46.3
2	休んで子どもを看護することは非常に難しい	136	24.2
	無回答	166	29.5
	全体	562	100.0
	非該当	1791	



○「できれば仕事を休んで子どもを看護したい」（46.3%）という回答が半数弱で、多い。

<子どもをみたかった日数>

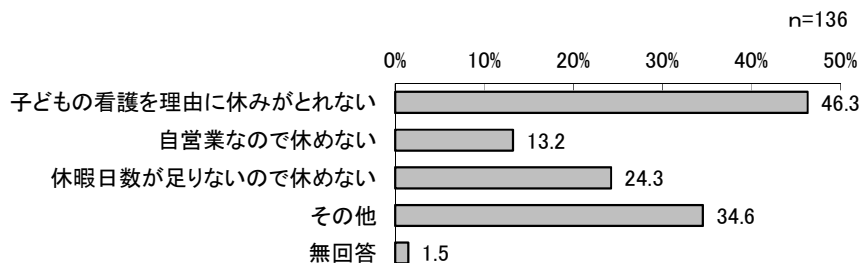
No.	選択肢	n	%
1	1日/年	33	12.7
2	2日/年	33	12.7
3	3日/年	40	15.4
4	4日/年	9	3.5
5	5日/年	36	13.8
6	6～9日/年	15	5.8
7	10～14日/年	25	9.6
8	15～19日/年	5	1.9
9	20日以上/年	19	7.3
	無回答	45	17.3
	全体	260	100.0
	非該当	2093	

◆仕事を休んで子どもをみるのが難しい理由（問 22-6）

・「子どもの看護を理由に休みがとれない」という回答が最も多い

問 22-6 問 22-5で「2. 休んで子どもを看護することは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そうと思われる理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

No.	選択肢	n	%
1	子どもの看護を理由に休みがとれない	63	46.3
2	自営業なので休めない	18	13.2
3	休暇日数が足りないので休めない	33	24.3
4	その他	47	34.6
	無回答	2	1.5
	全体	136	100.0
	非該当	2217	



○46.3%が「子どもの看護を理由に休みがとれない」と答えており、最も多い回答となっている。

9 子どもの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

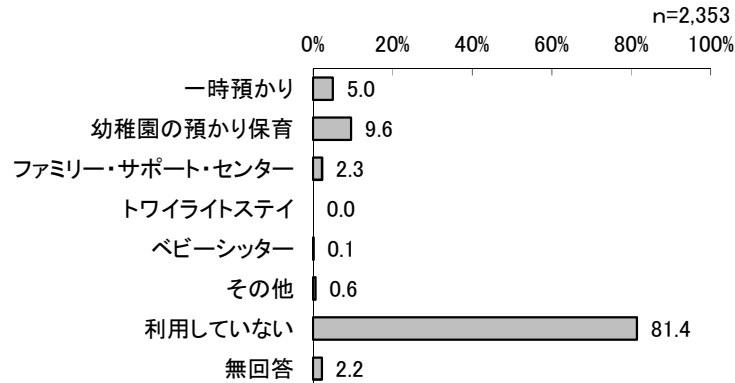
◆私用等のため不定期に利用している事業（問 23）

・「利用していない」という回答が81.4%で最も多い

問 23 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用・親の通院・不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。（当てはまるものすべてに○）

また、ある場合は、1年間の利用日数（おおよそ）も口内に数字でご記入ください。

No.	選択肢	n	%
1	一時預かり	117	5.0
2	幼稚園の預かり保育	225	9.6
3	ファミリー・サポート・センター	54	2.3
4	トワイライトステイ	0	0.0
5	ベビーシッター	3	0.1
6	その他	15	0.6
7	利用していない	1916	81.4
	無回答	51	2.2
	全体	2353	100.0



○「利用していない」（81.4%）という回答が最も多いが、利用のあったものの中では、「幼稚園の預かり保育」（9.6%）が多くなっている。

【各事業別利用日数（年間）】

1. 一時預かり

No.	選択肢	n	%
1	1日/年	10	8.5
2	2日/年	8	6.8
3	3日/年	9	7.7
4	4日/年	8	6.8
5	5日/年	6	5.1
6	6～9日/年	4	3.4
7	10～14日/年	17	14.5
8	15～19日/年	5	4.3
9	20日以上/年	47	40.2
	無回答	3	2.6
	全体	117	100.0

2. 幼稚園の預かり保育

No.	選択肢	n	%
1	1日/年	12	5.3
2	2日/年	24	10.7
3	3日/年	22	9.8
4	4日/年	6	2.7
5	5日/年	21	9.3
6	6～9日/年	15	6.7
7	10～14日/年	39	17.3
8	15～19日/年	9	4.0
9	20日以上/年	71	31.6
	無回答	6	2.7
	全体	225	100.0

3. ファミリー・サポート・センター

No.	選択肢	n	%
1	1日/年	11	20.4
2	2日/年	6	11.1
3	3日/年	7	13.0
4	4日/年	3	5.6
5	5日/年	2	3.7
6	6～9日/年	3	5.6
7	10～14日/年	10	18.5
8	15～19日/年	2	3.7
9	20日以上/年	9	16.7
	無回答	1	1.9
	全体	54	100.0

4. トワイライトステイ
(夜間養護等事業)

- ・回答は皆無だった。

5. ベビーシッター

- ・1人ずつが「3日」、「10～14日」、「20日以上」と回答。

6. その他

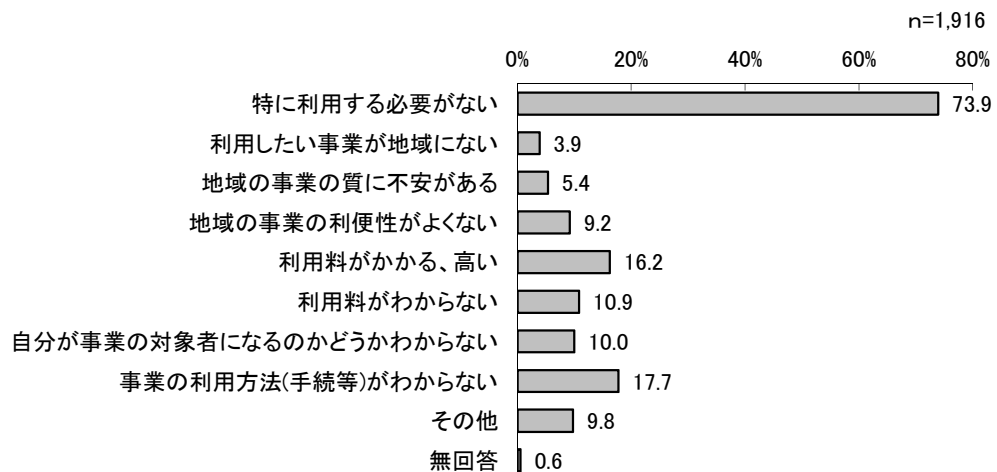
No.	選択肢	n	%
1	1日/年	1	6.7
2	3日/年	1	6.7
3	4日/年	1	6.7
4	5日/年	2	13.3
5	6～9日/年	1	6.7
6	10～14日/年	1	6.7
7	20日以上/年	6	40.0
	無回答	2	13.3
	全体	15	100.0

◆不定期な事業利用をしていない理由 (問 23-1)

- ・「特に利用する必要がない」という回答が最も多く、73.9%

問 23-1 問 23 で「7. 利用していない」と回答した方にうかがいます。現在利用していない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

No.	選択肢	n	%
1	特に利用する必要がない	1416	73.9
2	利用したい事業が地域にない	75	3.9
3	地域の事業の質に不安がある	103	5.4
4	地域の事業の利便性がよくない	176	9.2
5	利用料がかかる、高い	311	16.2
6	利用料がわからない	208	10.9
7	自分が事業の対象者になるのかどうかわからない	192	10.0
8	事業の利用方法(手続等)がわからない	340	17.7
9	その他	187	9.8
	無回答	11	0.6
	全体	1916	100.0
	非該当	437	



○「特に利用する必要がない」(73.9%)という回答が最も多く、次いで「事業の利用方法(手続き等)がわからない」(17.7%)が多くなっている。

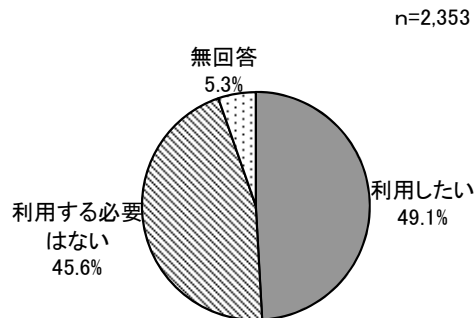
◆私用等のため事業を不定期に利用する必要がある日数（問 24）

・「利用したい」という回答が49%で多い

問 24 あて名のお子さんについて、私用・親の通院・不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。（当てはまるものすべてに○）

また、利用したい場合、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください）。なお、事業によっては、一定の利用料がかかります。

No.	選択肢	n	%
1	利用したい	1156	49.1
2	利用する必要はない	1072	45.6
	無回答	125	5.3
	全体	2353	100.0



No.	選択肢	n	%
1	私用、リフレッシュ目的	856	74.0
2	冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等	688	59.5
3	不定期の就労	341	29.5
4	その他	54	4.7
	無回答	44	3.8
	全体	1156	100.0
	非該当	1197	

○「利用したい」（49.1%）という回答が多くほぼ半数を占めているが、「利用する必要はない」（45.6%）も4割台半ばみられる。

【各目的別利用希望日数（年間）】

◇合計

No.	選択肢	n	%
1	1日/年	14	1.2
2	2日/年	37	3.2
3	3日/年	39	3.4
4	4日/年	33	2.9
5	5日/年	71	6.1
6	6～9日/年	91	7.9
7	10～14日/年	279	24.1
8	15～19日/年	83	7.2
9	20日以上/年	436	37.7
	無回答	73	6.3
	全体	1156	100.0
	非該当	1197	

ア. 私用、リフレッシュ目的

No.	選択肢	n	%
1	1日/年	34	4.0
2	2日/年	58	6.8
3	3日/年	57	6.7
4	4日/年	21	2.5
5	5日/年	126	14.7
6	6～9日/年	71	8.3
7	10～14日/年	270	31.5
8	15～19日/年	15	1.8
9	20日以上/年	172	20.1
	無回答	32	3.7
	全体	856	100.0

イ. 冠婚葬祭、学校行事、通院等

No.	選択肢	n	%
1	1日/年	30	4.4
2	2日/年	71	10.3
3	3日/年	76	11.0
4	4日/年	36	5.2
5	5日/年	156	22.7
6	6～9日/年	50	7.3
7	10～14日/年	177	25.7
8	15～19日/年	20	2.9
9	20日以上/年	49	7.1
	無回答	23	3.3
	全体	688	100.0

ウ. 不定期の就労

No.	選択肢	n	%
1	1日/年	8	2.3
2	2日/年	18	5.3
3	3日/年	26	7.6
4	4日/年	6	1.8
5	5日/年	41	12.0
6	6～9日/年	17	5.0
7	10～14日/年	73	21.4
8	15～19日/年	7	2.1
9	20日以上/年	127	37.2
	無回答	18	5.3
	全体	341	100.0

エ. その他

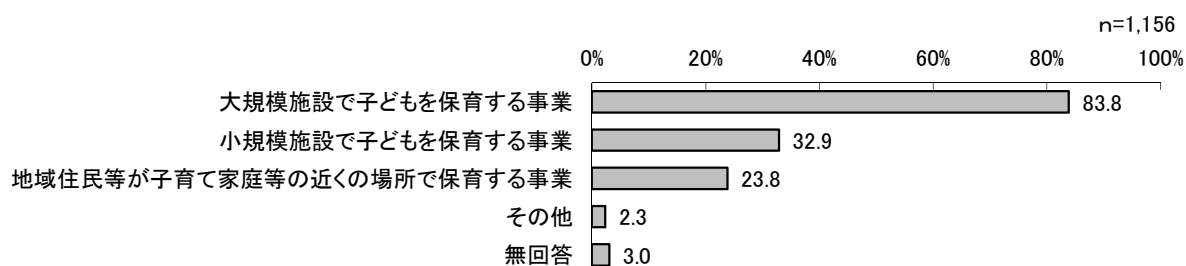
No.	選択肢	n	%
1	1日/年	2	3.7
2	2日/年	4	7.4
3	3日/年	3	5.6
4	5日/年	7	13.0
5	6～9日/年	3	5.6
6	10～14日/年	5	9.3
7	15～19日/年	4	7.4
8	20日以上/年	17	31.5
	無回答	9	16.7
	全体	54	100.0

◆子どもを預ける場合望ましい事業形態（問 24-1）

・「大規模施設で子どもを保育する事業」という回答が最も多く、84%

問 24-1 問 24 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。問 24 の目的でお子さんを預ける場合、次のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。（当てはまるものすべてに○）

No.	選択肢	n	%
1	大規模施設で子どもを保育する事業	969	83.8
2	小規模施設で子どもを保育する事業	380	32.9
3	地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業	275	23.8
4	その他	27	2.3
	無回答	35	3.0
	全体	1156	100.0
	非該当	1197	



○「大規模施設で子どもを保育する事業(例:幼稚園・保育所・認定こども園等)」(83.8%)という回答が最も多くなっている。

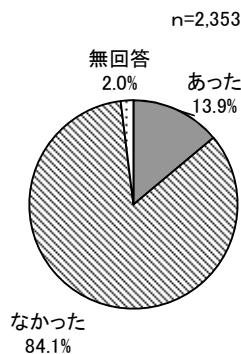
◆子どもを泊りがけでみてもらわなければならなかった日数（問 25）

・「なかった」という回答が8割台半ばと多い

問 25 この1年間に、保護者の用事など（冠婚葬祭、保護者・家族の病気等）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならぬことはありましたか。（当てはまるものすべてに○）

また、あった場合は、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。

No.	選択肢	n	%
1	あった	328	13.9
2	なかった	1979	84.1
	無回答	46	2.0
	全体	2353	100.0



No.	選択肢	n	%
1	親族・知人にみもらった	293	89.3
2	短期入所生活援助事業を利用した	0	0.0
3	短期入所生活援助事業以外の保育事業を利用した	1	0.3
4	仕方なく子どもを同行させた	45	13.7
5	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	1	0.3
6	その他	4	1.2
	無回答	0	0.0
	全体	328	100.0
	非該当	2025	

○「なかった」（84.1%）という回答が8割台半ばに達し、圧倒的に多くなっている。

【各対処法対処泊（日）数（年間）】

ア. 親族・知人にみもらった ウ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した

No.	選択肢	n	%
1	1泊/年	91	31.1
2	2泊/年	44	15.0
3	3泊/年	30	10.2
4	4泊/年	14	4.8
5	5泊/年	32	10.9
6	6～9泊/年	25	8.5
7	10～14泊/年	24	8.2
8	15～19泊/年	4	1.4
9	20泊以上/年	14	4.8
	無回答	15	5.1
	全体	293	100.0

No.	選択肢	n	%
1	10～14泊/年	1	100.0
	無回答	0	0.0
	全体	1	100.0

エ. 仕方なく子どもを同行させた オ. 仕方なく子どもだけで留守番 カ. その他

No.	選択肢	n	%
1	1泊/年	18	40.0
2	2泊/年	5	11.1
3	3泊/年	8	17.8
4	4泊/年	2	4.4
5	5泊/年	3	6.7
6	6～9泊/年	1	2.2
7	10～14泊/年	1	2.2
8	20泊以上/年	1	2.2
	無回答	6	13.3
	全体	45	100.0

・1名が「1泊」と回答。

No.	選択肢	n	%
1	2泊/年	1	25.0
2	10～14泊/年	1	25.0
3	20泊以上/年	1	25.0
	無回答	1	25.0
	全体	4	100.0

◆親族・知人に子どもをみてもらったときの困難度（問 25-1）

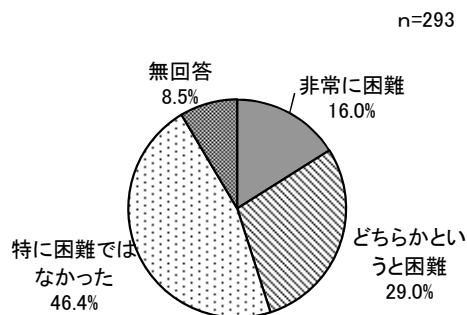
・「特に困難ではなかった」という回答が最も多くなっている

問 25 で「1. あった ア. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

⇒ 「ア」以外を選択した方は 問 26 へ

問 25-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。(○は1つ)

No.	選択肢	n	%
1	非常に困難	47	16.0
2	どちらかというと困難	85	29.0
3	特に困難ではなかった	136	46.4
	無回答	25	8.5
	全体	293	100.0
	非該当	2060	



○「特に困難ではなかった」(46.4%) という回答が 4 割台半ばを占め、最も多くなっている。

10 小学校就学後の放課後の過ごし方について（子どもが5歳以上の方）

◆放課後過ごさせたい場所（小学校低学年）（問 26）

・「自宅」、「習い事」、「放課後児童ホーム」等が多い

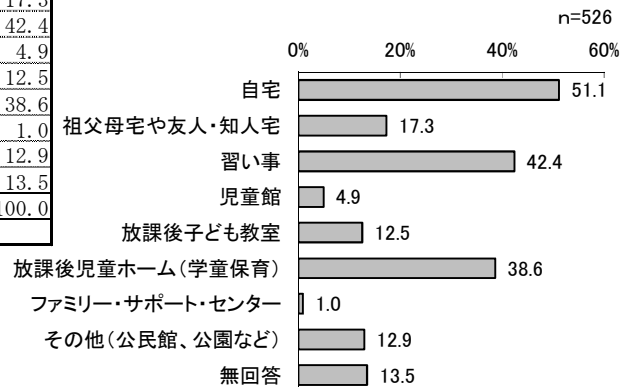
問 26 あて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（当てはまるものすべてに○）

それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また「放課後児童ホーム★」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず「例）18時」のように24時間制でご記入ください。曜日等により時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお考えください。

★放課後児童ホーム …国の事業名では「放課後児童クラブ」と呼ばれている事業です。地域によっては「学童保育」等とも呼ばれています。

保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、支援員の下、子どもに生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

No.	選択肢	n	%
1	自宅	269	51.1
2	祖父母宅や友人・知人宅	91	17.3
3	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	223	42.4
4	児童館	26	4.9
5	放課後子ども教室	66	12.5
6	放課後児童ホーム（学童保育）	203	38.6
7	ファミリー・サポート・センター	5	1.0
8	その他（公民館、公園など）	68	12.9
	無回答	71	13.5
	全体	526	100.0
	非該当	1827	



○「自宅」(51.1%) という回答が過半数に達して最も多く、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」(42.4%)、「放課後児童ホーム(学童保育)」(38.6%)が続いている。

【場所別希望日数（1週あたり）】

1. 自宅

No.	選択肢	n	%
1	1日	26	9.7
2	2日	73	27.1
3	3日	56	20.8
4	4日	17	6.3
5	5日	73	27.1
6	6日	1	0.4
7	7日	8	3.0
	無回答	15	5.6
	全体	269	100.0

2. 祖父母宅や友人・知人宅

No.	選択肢	n	%
1	1日	42	46.2
2	2日	19	20.9
3	3日	10	11.0
4	4日	1	1.1
5	5日	14	15.4
6	7日	1	1.1
	無回答	4	4.4
	全体	91	100.0

3. 習い事

No.	選択肢	n	%
1	1日	78	35.0
2	2日	88	39.5
3	3日	42	18.8
4	4日	6	2.7
5	5日	4	1.8
	無回答	5	2.2
	全体	223	100.0

4. 児童館

No.	選択肢	n	%
1	1日	10	38.5
2	2日	9	34.6
3	3日	4	15.4
4	5日	1	3.8
	無回答	2	7.7
	全体	26	100.0

5. 放課後子ども教室

No.	選択肢	n	%
1	1日	28	42.4
2	2日	11	16.7
3	3日	14	21.2
4	4日	2	3.0
5	5日	5	7.6
	無回答	6	9.1
	全体	66	100.0

6. 放課後児童ホーム

No.	選択肢	n	%
1	1日	5	2.5
2	2日	18	8.9
3	3日	35	17.2
4	4日	31	15.3
5	5日	106	52.2
6	6日	5	2.5
	無回答	3	1.5
	全体	203	100.0

<「放課後児童ホーム」の利用希望時間（下校時から〇△時まで）>

No.	選択肢	n	%
1	15時台	5	2.5
2	16時台	17	8.4
3	17時台	50	24.6
4	18時台	89	43.8
5	19時台	32	15.8
6	20時台	3	1.5
	無回答	7	3.4
	全体	203	100.0

7. ファミリー・サポート・センター

No.	選択肢	n	%
1	1日	2	40.0
2	3日	1	20.0
	無回答	2	40.0
	全体	5	100.0

8. その他（公民館、公園など）

No.	選択肢	n	%
1	1日	23	33.8
2	2日	22	32.4
3	3日	8	11.8
4	4日	2	2.9
5	5日	7	10.3
6	7日	1	1.5
	無回答	5	7.4
	全体	68	100.0

◆放課後過ごさせたい場所（小学校高学年）（問 27）

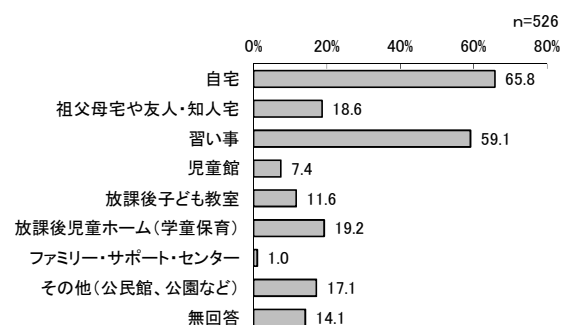
・「自宅」、「習い事」等が多い

問 27 あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（当てはまるものすべてに○）

それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童ホーム」の場合には利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は、必ず「例）18時」のように24時間制でご記入ください。

※だいたい先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

No.	選択肢	n	%
1	自宅	346	65.8
2	祖父母宅や友人・知人宅	98	18.6
3	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	311	59.1
4	児童館	39	7.4
5	放課後子ども教室	61	11.6
6	放課後児童ホーム（学童保育）	101	19.2
7	ファミリー・サポート・センター	5	1.0
8	その他（公民館、公園など）	90	17.1
	無回答	74	14.1
	全体	526	100.0
	非該当	1827	



○「自宅」（65.8%）、「習い事」（59.1%）という回答が多くなっている。

【場所別希望日数（1週当たり）】

1. 自宅

No.	選択肢	n	%
1	1日	55	15.9
2	2日	76	22.0
3	3日	71	20.5
4	4日	21	6.1
5	5日	95	27.5
6	6日	2	0.6
7	7日	10	2.9
	無回答	16	4.6
	全体	346	100.0

2. 祖父母宅や友人・知人宅

No.	選択肢	n	%
1	1日	40	40.8
2	2日	21	21.4
3	3日	16	16.3
4	4日	1	1.0
5	5日	15	15.3
6	7日	1	1.0
	無回答	4	4.1
	全体	98	100.0

3. 習い事

No.	選択肢	n	%
1	1日	67	21.5
2	2日	147	47.3
3	3日	66	21.2
4	4日	15	4.8
5	5日	7	2.3
	無回答	9	2.9
	全体	311	100.0

4. 児童館

No.	選択肢	n	%
1	1日	13	33.3
2	2日	18	46.2
3	3日	4	10.3
4	4日	1	2.6
	無回答	3	7.7
	全体	39	100.0

5. 放課後子ども教室

No.	選択肢	n	%
1	1日	27	44.3
2	2日	7	11.5
3	3日	14	23.0
4	4日	1	1.6
5	5日	4	6.6
	無回答	8	13.1
	全体	61	100.0

6. 放課後児童ホーム

No.	選択肢	n	%
1	1日	9	8.9
2	2日	18	17.8
3	3日	20	19.8
4	4日	15	14.9
5	5日	35	34.7
6	6日	1	1.0
	無回答	3	3.0
	全体	101	100.0

< 「放課後児童ホーム」の利用希望時間（下校時から○△時まで） >

No.	選択肢	n	%
1	16時台	6	5.9
2	17時台	23	22.8
3	18時台	42	41.6
4	19時台	21	20.8
5	20時台	3	3.0
	無回答	6	5.9
	全体	101	100.0

7. ファミリー・サポート・センター

No.	選択肢	n	%
1	1日	2	40.0
2	3日	1	20.0
3	4日	1	20.0
	無回答	1	20.0
	全体	5	100.0

8. その他（公民館、公園など）

No.	選択肢	n	%
1	1日	36	40.0
2	2日	26	28.9
3	3日	12	13.3
4	4日	3	3.3
5	5日	7	7.8
6	7日	1	1.1
	無回答	5	5.6
	全体	90	100.0

◆土・日・祝日の放課後児童ホームの利用希望の有無（問 28）

・利用ニーズは土曜日で45.9%、日曜・祝日で28%

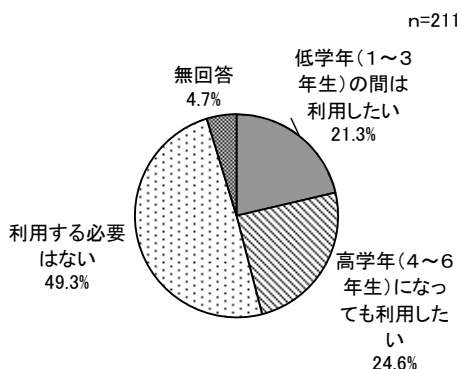
問 28 問 26 または問 27 で「4. 放課後児童ホーム（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、保護者の就労等により、土曜日と日曜日・祝日に放課後児童ホームの利用希望はありますか。（○は1つ）

また、利用希望がある場合は、利用したい時間帯を口内に「例）9時～18時」のように24時間制でご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

（1）土曜日

No.	選択肢	n	%
1	低学年（1～3年生）の間は利用したい	45	21.3
2	高学年（4～6年生）になっても利用したい	52	24.6
3	利用する必要はない	104	49.3
	無回答	10	4.7
	全体	211	100.0
	非該当	2142	



○「利用する必要はない」（49.3%）という回答が最も多く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」（24.6%）が多くなっている。

<利用したい時間帯>

（開始時刻）

No.	選択肢	n	%
1	7時より前	0	0.0
2	7時台	11	11.3
3	8時台	55	56.7
4	9時台	24	24.7
5	10時以降	2	2.1
	無回答	5	5.2
	全体	97	100.0
	非該当	2256	

（終了時刻）

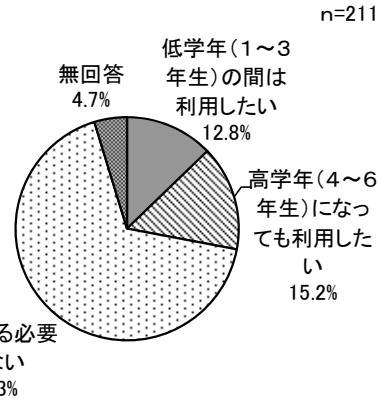
No.	選択肢	n	%
1	13時より前	0	0.0
2	13時台	0	0.0
3	14時台	2	2.1
4	15時台	4	4.1
5	16時台	7	7.2
6	17時台	22	22.7
7	18時台	49	50.5
8	19時以降	10	10.3
	無回答	3	3.1
	全体	97	100.0
	非該当	2256	

○開始時刻では、「8時台」（97人中55人）という回答が最も多い。

終了時刻については、「18時台」（97人中49人）という回答が最も多い。

(2) 日曜・祝日

No.	選択肢	n	%
1	低学年（1～3年生）の間は利用したい	27	12.8
2	高学年（4～6年生）になっても利用したい	32	15.2
3	利用する必要はない	142	67.3
	無回答	10	4.7
	全体	211	100.0
	非該当	2142	



○「利用する必要はない」（67.3%）という回答が最も多くなっている。

<利用したい時間帯>

(開始時刻)

No.	選択肢	n	%
1	7時より前	0	0.0
2	7時台	7	11.9
3	8時台	34	57.6
4	9時台	16	27.1
5	10時以降	1	1.7
	無回答	1	1.7
	全体	59	100.0
	非該当	2294	

(終了時刻)

No.	選択肢	n	%
1	13時より前	0	0.0
2	13時台	0	0.0
3	14時台	1	1.7
4	15時台	3	5.1
5	16時台	4	6.8
6	17時台	8	13.6
7	18時台	35	59.3
8	19時以降	8	13.6
	無回答	0	0.0
	全体	59	100.0
	非該当	2294	

○開始時刻では、59人中34人が「8時台」、同16人が「9時台」と回答している。終了時刻については、「18時台」（59人中35人）という回答が最も多い。

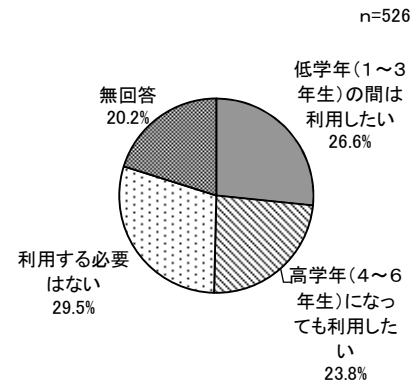
◆長期休暇期間中の放課後児童ホームの利用希望の有無（問 29）

・「利用する必要はない」という回答がほぼ3割で最も多い

問 29 あて名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中の放課後児童ホームの利用希望はありますか。（○は1つ）

また、利用希望がある場合は、利用したい時間帯を口内に「例）9時～18時」のように24時間制でご記入ください。

No.	選択肢	n	%
1	低学年（1～3年生）の間は利用したい	140	26.6
2	高学年（4～6年生）になっても利用したい	125	23.8
3	利用する必要はない	155	29.5
	無回答	106	20.2
	全体	526	100.0
	非該当	1827	



○「利用する必要はない」（29.5%）という回答がほぼ3割で最も多く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」（26.6%）が多くなっている。

<利用したい時間帯>

（開始時刻）

No.	選択肢	n	%
1	7時より前	0	0.0
2	7時台	32	12.1
3	8時台	124	46.8
4	9時台	101	38.1
5	10時以降	3	1.1
	無回答	5	1.9
	全体	265	100.0
	非該当	2088	

（終了時刻）

No.	選択肢	n	%
1	13時より前	4	1.5
2	13時台	2	0.8
3	14時台	7	2.6
4	15時台	26	9.8
5	16時台	25	9.4
6	17時台	56	21.1
7	18時台	114	43.0
8	19時以降	28	10.6
	無回答	3	1.1
	全体	265	100.0
	非該当	2088	

○開始時刻では、「8時台」（46.8%）、「9時台」（38.1%）という回答が多い。

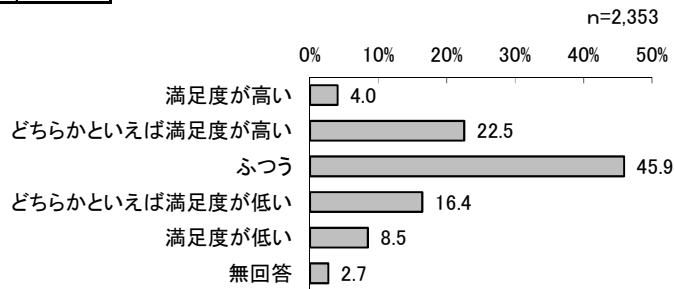
終了時刻については、「18時台」（43.0%）という回答が最も多く、次いで「17時台」（21.1%）が多い。

◆子育て環境、支援に関する満足度（問 30）

・「ふつう」という回答が最も多い

問 30 秦野市における子育て環境や支援に関する満足度について、どう思われますか。（○は1つ）

No.	選択肢	n	%
1	満足度が高い	95	4.0
2	どちらかといえば満足度が高い	530	22.5
3	ふつう	1080	45.9
4	どちらかといえば満足度が低い	386	16.4
5	満足度が低い	199	8.5
	無回答	63	2.7
	全体	2353	100.0



○「ふつう」（45.9%）という回答が4割台半ばを占めて最も多く、次いで「どちらかといえば満足度が高い」（22.5%）が多くなっている。

また、「満足度が高い」と「どちらかといえば満足度が高い」の“高満足回答”の割合は26.5%、「どちらかといえば満足度が低い」と「満足度が低い」の“低満足回答”の割合は24.9%となっている。

◆自由記入質問（問 31）

問 31 最後に、安心して子どもを産み、健やかに育てていくための国・神奈川県・秦野市の取り組みや、社会の制度に望むこと、あなたにとっての理想の子育て環境など、ご意見等がありましたら、ご自由にご記入ください。

○主な記入内容は、下記のようになっている。

また、特に「幼稚園の『延長保育』のようなものが小学校にもあるといい」、「公立幼稚園を3年制にしてほしい」、「すぐに（手軽に）利用できる『一時預かり』が欲しい」については、同旨の意見等が多く記入されている。

- ・公園の設備をふやしてほしい。
- ・子どもが参加できるイベントが多数あるのでとてもよいと思います。
- ・給食であってほしい（小～中）。また、中学、高校は制服であってほしい。
- ・健常児だけでなく、発達障害児にも光が当てられる、安心できるサービスを望みます。
- ・公園をもっと増やしてほしい。
- ・小学校低学年の子供向けに一時預かりがあると助かる。下の子が幼稚園等の延長保育を利用できたとしても、上の小学校の子どもは預け先がないため、結局下の子どもも延長保育を利用できない。
- ・秦野市は山を隔てて広く、市内の中心部（市役所や保健福祉センターなど）へ行くには車の所持が必須です。また坂も多く、鶴巻・大根地区は何かと不便を感じる事があります。交通にしろ施設にしろ、市の端まで行き届いてほしいと思います。高校も交通が不便な場所にあることが多く、子供達の通学の負担が多いのでは、と感じます。
- ・各駅にオムツ替え室、授乳室があると便利。
- ・電車で泣いてしまった時に迷惑にならないように、専用の席があるといい。
- ・ベビーカーで外に行けるように段差をなくしてほしい。
- ・公立幼稚園が3年保育または園庭開放対象を増やしてほしい（現在在園児がいる未就学限定の為）。
- ・4歳になる年の子が遊べる室内の場所が少ない（狭すぎる）。
- ・コミュニティ活動は非常に大切と思っているので、引き続き支援をお願いしたい。
- ・就労のため、土日なども保育所を利用できるようにしてほしい。サービス業なのに土日出勤できず、ニーズに合っていない。
- ・両親が仕事をしていて児童ホームを利用している子供しか、放課後に子供を預けられる制度がない気がする（小学生）。横浜市では小学校でも幼稚園の預かり保育のようなものを利用できると聞いた。働いていなくても小学校低学年の帰宅時間に家にいることができない場合もあるため、横浜市のような制度があると非常に助かる。
- ・通学路にグリーンベルトや歩道を、1日も早く造ってほしいです。小学校へ通うようになった時、子供の安全が確保されていないので、心配です。
- ・香りブームと抗菌ブーム、どうにかしてほしい。なにもできない。自分は今年の春から化学物質過敏になり、使っていた柔軟剤や洗剤、化粧品まで使えなくなり薬も吸入ステロイドが使えないまでになった。外出すれば避けられないので、日々悪化していくので生きていけるか分からない。香料や抗菌剤製品でアレルギーを起こすので、匂い移りする事もよくあり、子供同士で関わらせてあげることが不可能になってしまい

ました。公共施設を使用する際の香料や抗菌剤の制限をして、きれいな空気の環境をつくってほしい。周囲の理解者もいないので精神的にとっても辛いのに、治療できる医者もいない。

- 「ぽけっと 21」の利用がしにくい。土日空いていない事が多く、使いたい時に使えない。
- 子育て世帯の両親に時間外労働、長時間労働、深夜労働をなくすようになってもらいたい。秦野市役所の職員から長時間労働をなくし、率先して民間の見本となるような働き方をしてほしい。
- お土地柄、「お金！お金！」と周囲とのお付き合いのために頑張らなくてもいいところが好き。皆どちらかと言うとのんびり子育て派が多い気がします。
- 市内の幼稚園も子供園になったり変化しているようですが、いまだ「2年保育」主流は親にとって重いです。3歳児の1年、「コミュニティ」に入り活発に生活している家庭はいいと思いますが、そうではない家庭の子供は刺激が少なくもったいない。
- 公立の幼稚園を3年制にしてほしい。
- 母親の私も仕事をしたいと思っているが、小学校に入ると夏休みなどの長期休暇時や帰宅時刻が早い日などの事を考えると、なかなか働くことができない。祖父母が近いと良いと思うが、遠い家庭の場合は大変。児童ホームはパートなどでは利用できないと思うので、幼稚園の延長保育のようなものが小学校にあるとすごく助かります。
- 学級閉鎖の時、健康な児童は学童保育を利用可にしていただきたい。
- こども園の一時預かりは1か月も前からの予約制で、急な通院や冠婚葬祭には対応していません。利用も月に2～3回まで、と言われました。理由も問わないはずですが、必ず理由をきかれます。本当に利用しづらいです。急なときは厚木市まで行って預かってもらっています。当日に連絡して預かってもらえたら本当にありがたいです。
- 子供の育成、教育は「国の財産」として積極的に無償で取り組むべき。安心して子供を産める環境を整えることが必要。
- 保育料の見直し、上の兄姉と6歳以上年の差があると補助がない点に納得できません。
- 数年前から秦野日赤病院でお産を扱わなくなった（産科がなくなった）ことは、今でも非常に問題だと思っています。子供を産む場が限られるということは、市にとって未来がないことと同じです。秦野に住んでいて子育てしやすいと感じることはほとんどないです。より支援を充実させてほしいです。
- アンケートはもう少し簡素化してください。負担です。
- 市外の幼稚園・保育園の療育相談のパイプを使ってもらいたい（3歳児健診後もどこにもつながっていない子について）。
- 子供が複数人いて、収入が低い家庭については、定期で関わりを続けていってほしい。はたで見ているとちょっと怖くて、心配。

第

III

章

付属資料



第2期秦野市子ども・子育て支援事業計画策定 に関するニーズ調査

— 調査ご協力をお願い —

日頃から秦野市の子育て支援行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本市では、現在『秦野市子ども・子育て支援事業計画』（2015年度から2019年度まで）に基づき、地域の子ども・子育て支援を総合的に推進しているところです。

この度、「第2期計画」（2020年度から2024年度まで）の策定に向けて、その基礎資料とするため、このアンケート調査を実施することになりました。この調査は、市民の皆様の子育てサービスの利用状況やご希望をおたずねし、第2期計画に反映させるために行うものです。

この調査票は、小学校入学前のお子さんがあるすべての世帯に送付しています。

調査票は「無記名式」であり、ご回答いただいた調査内容はすべて統計的に処理されますので、個人が特定されたり、他の目的に使用されたりすることは、一切ありません。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、ご協力をお願い致します。

平成30年 12月 秦野市子育て支援課

<ご記入にあたって>

1. 封筒のあて名のお子さんについて、保護者の方がご回答ください。
2. この調査は、平成30年12月1日現在の状況について記入、または当てはまるものの番号に○を付けてください。○の数は、質問ごとに「○は1つ」、「当てはまるものすべてに○」などとそれぞれ指定していますので、ご注意ください。「その他」を選ばれた場合は、後の()の中にその具体的な内容をご記入ください。また、時刻を記入するものについては「24時間制」でお答えください（例：9時～18時）。
3. ご回答いただきました調査票は、同封いたしました返信用封筒にて平成31年1月7日（月）までにご返送ください（切手を貼る必要はありません）。

・ご意見、お問い合わせは …

秦野市こども健康部 子育て支援課 子育て政策担当 へご連絡ください。

電話：0463-86-3460 FAX：0463-82-5197

E-mail：kosodate@city.hadano.kanagawa.jp

【用語の定義】※この調査票における用語の定義は、以下のとおりとします。

用語	内容
幼稚園	3～5歳児に学校教育を行う施設（学校教育法第22条） ※秦野市の公立幼稚園は、4～5歳児を対象としています。
保育所（保育園）	保育を必要とする0～5歳児に保育を行う施設（児童福祉法第39条）
認定こども園	幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
教育	問14まででは家庭での教育を含めた広い意味で、また問15以降については「幼児期の学校における教育」の意味で用います。

1 お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区をお答えください。（○は1つ）

1. 本町	2. 南	3. 東	4. 北
5. 大根	6. 鶴巻	7. 西	8. 上

2 封筒のあて名のお子さんご家族の状況などについてうかがいます。

問2 あて名のお子さんの生年月月をご記入ください。（内に数字でご記入ください。）

平成 年 月 生まれ

問3 あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。あて名のお子さんを含めた人数を 内に数字でご記入ください。

きょうだい数：人

問4 この調査票にご回答いただいている方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係をお答えください。（○は1つ）

1. 母親	2. 父親	3. その他（ <input type="text"/> ）
-------	-------	--------------------------------

問5 この調査票にご回答いただいている方に、配偶者（パートナー）はいらっしゃいますか。（○は1つ）

1. 配偶者がいる	2. 配偶者がいない
-----------	------------

問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（○は1つ）

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他（ ）

問7 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わり、また、支援している方（施設）はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（当てはまるものすべてに○）

1. 父母ともに 2. 母親 3. 父親 4. 祖父母 5. 幼稚園
6. 保育所 7. 認定こども園 8. その他（ ）

3 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問8 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）に最も影響すると思う環境はどれですか。（当てはまるものすべてに○）

1. 家庭 2. 地域 3. 幼稚園 4. 保育所 5. 認定こども園
6. その他（ ）

問9 日ごろ、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人等はいらっしゃいますか。（当てはまるものすべてに○）

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる } 問9-1へ
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる }
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる } 問9-2へ
4. 緊急時、用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる }
5. いずれもない ⇒ 問10へ

4 あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

※ここで「フルタイム」とは、「1週5日程度・1日8時間程度の就労」を指し、それ以外を「パート・アルバイト等」とします。

問12 保護者の現在の就労状況（*自営業、家族従事者を含む）は次のどれですか。

(1) 「母親」について【※父子家庭の場合はご記入は不要です。⇒(2)へ】 (○は1つ)

1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	} ⇒ (1)-1へ
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	} ⇒ (2)へ
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	
6. これまで就労したことがない	

問12の(1)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

(1) -1 1週当たりの「就労日数」、また1日当たりの「就労時間（*残業時間を含む）」をお答えください。□ 内に数字でご記入ください。

- ・就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。
- ・産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり	□	日	1日当たり	□	時間	□	分
-------	---	---	-------	---	----	---	---

(1) -2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。□ 内に数字でご記入ください。必ず「例：8時30分～18時30分」のように、24時間制でお答えください。

- ・時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。
- ・産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

家を出る時刻	□	時	□	分	帰宅時刻	□	時	□	分
--------	---	---	---	---	------	---	---	---	---

(1) -3 就労は、主に日勤ですか、夜勤ですか。(○は1つ)

1. 主に日勤	2. 主に夜勤	3. その他 ()
---------	---------	------------

(2) 「父親」について【※母子家庭の場合は記入は不要です。⇒問13へ】 (○は1つ)

1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない	} ⇒ (2)-1へ
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である	
3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない	} ⇒ 問14へ
4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	
6. これまで就労したことがない	

問12の(2)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

(2) -1 1週当たりの「就労日数」、また1日当たりの「就労時間（*残業時間を含む）」をお答えください。□ 内に数字でご記入ください。

- ・就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。
- ・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり	□	日	1日当たり	□	時間	□	分
-------	---	---	-------	---	----	---	---

- (2) -2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。□ 内に数字でご記入ください。必ず「例：8時30分～18時30分」のように、24時間制でお答えください。
 ・時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。
 ・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

家を出る時刻	□	時	□	分	帰宅時刻	□	時	□	分
--------	---	---	---	---	------	---	---	---	---

- (2) -3 就労は、主に日勤ですか、夜勤ですか。(○は1つ)

1. 主に日勤	2. 主に夜勤	3. その他 ()
---------	---------	---------------------------------

問13 問12の(1)または(2)で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問14へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。(それぞれ○は1つ)

- (1) 母親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

- (2) 父親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問14 問12の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問15へお進みください。

就労したいという希望はありますか。(それぞれ○は1つ)

また、該当する□内には数字をご記入ください。

- (1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 2. 1年より先、いちばん下の子どもが □ 歳になったころに就労したい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態						
<table style="width: 100%; border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black;"> <tr> <td style="width: 50%;">ア. フルタイム</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td style="width: 50%;">イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td style="width: 50%;">→1週当たり □ 日</td> <td style="width: 50%;">1日当たり □ 時間</td> </tr> </table>	ア. フルタイム		イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)		→1週当たり □ 日	1日当たり □ 時間
ア. フルタイム						
イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)						
→1週当たり □ 日	1日当たり □ 時間					

問 15-3 現在、利用している教育・保育事業所の所在地はどこですか。(○は1つ)

- | | |
|---------|-----------|
| 1. 秦野市内 | 2. 他の市区町村 |
|---------|-----------|

問 15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

- | |
|-------------------------------|
| 1. 子どもの教育や発達のため |
| 2. 子育てをしている人が現在就労しているため |
| 3. 子育てをしている人に就労予定がある／求職中であるため |
| 4. 子育てをしている人が家族・親族などを介護しているため |
| 5. 子育てをしている人に病気や障害があるため |
| 6. 子育てをしている人が学生であるため |
| 7. その他 () |

問 15-5 問 15 で「2. 利用していない」に○をつけた方にかかいます。平日に定期的に事業を利用していない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| 1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がないから |
| 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみているから |
| 3. 近所の人や父母の友人・知人がみているから |
| 4. 保育・教育の事業に空きがないから |
| 5. 経済的な理由で事業を利用できないから |
| 6. 延長・夜間等の時間帯の条件が合わないから |
| 7. 事業の質や場所など、納得できる事業がないから |
| 8. 子どもがまだ小さいため (____ 歳くらいになったら利用しようと考えている) |
| 9. その他 () |

問 16 すべての方にかかいます。現在利用している、利用していないにかかわらず、あて名のおさんの平日の教育・保育の事業として「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。
なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。(当てはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| 1. 公立幼稚園 (4、5歳児を対象とするもの) |
| 2. 私立幼稚園 (3～5歳児を対象とするもの) |
| 3. 幼稚園の預かり保育 (在園児について通常の就園時間を延長して預かる事業のうち、定期的な利用のみ) |
| 4. 認可保育所 (都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの) |
| 5. 認可保育所の一時預かり保育 |
| 6. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) |
| 7. 小規模な保育施設 (市町村の認可を受けた定員が概ね6～19 人のもの) |
| 8. 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業) |
| 9. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設) |
| 10. その他の認可外の保育施設 |
| 11. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業) |
| 12. ファミリー・サポート・センター |
| 13. その他 () |
| 14. 特にない |

問 16で「1」～「13」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。⇒「14.」を選択した方は 問 17へ
 問 16-1 教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。(○は1つ)

1. 秦野市内	2. 他の市区町村 ⇒ 問 17へ
---------	-------------------

問 16で「1.公立幼稚園」、「2.私立幼稚園」または「3.幼稚園の預かり保育」に○を付け、かつ「4.」～「13.」のいずれかにも○を付けた方にうかがいます。⇒それ以外の方は 問 17へ
 問 16-2 特に幼稚園（*幼稚園の「預かり保育」をあわせて利用する場合を含みます）の利用を強く希望されますか。(○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

6 あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 17 あて名のお子さんは現在、市内の「地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、本市では『ぼけっと21』と呼ばれています）」を利用されていますか。(○は1つ)

また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。

1. 「地域子育て支援拠点事業（ぼけっと21）」を利用している 1週当たり <input style="width: 40px;" type="text"/> 回 もしくは 1か月当たり <input style="width: 40px;" type="text"/> 回程度
2. 利用していない

問 18 問 17のような「子育て支援の場」について、「今は利用していないができれば今後利用したい」、あるいは「利用日数を増やしたい」と思いますか。(○は1つ)

また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。

1. 利用していないが、今後利用したい 1週当たり <input style="width: 40px;" type="text"/> 回 もしくは 1か月当たり <input style="width: 40px;" type="text"/> 回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい 1週当たり 更に <input style="width: 40px;" type="text"/> 回 もしくは 1か月当たり 更に <input style="width: 40px;" type="text"/> 回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 19 次の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。①～⑦の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
①父親母親教室、離乳食セミナー	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②保健福祉センターの情報・相談事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③家庭教育に関する学級・講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④教育相談センター・教育相談室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤保育所・幼稚園・認定こども園の園庭開放	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥子育ての総合相談窓口	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦秦野市発行の子育て支援情報誌	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

7 あて名のお子さんの土曜、日曜・祝日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

※「教育・保育事業」とは、幼稚園、保育所、認定こども園、認可外保育施設等の事業を指しますが、親族・知人による預かり等は含みません。

問 20 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（*一時的な利用は除きます）。（○は1つ）

また、希望がある場合は、利用したい時間帯を、「例）9時～18時」のように24時間制でご記入ください。なお、事業の利用には一定の利用者負担が発生します。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯	□	時から	□	時まで
---	-----	----------	---	-----	---	-----

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯	□	時から	□	時まで
---	-----	----------	---	-----	---	-----

問 20-1 問20の(1)または(2)で「3.月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかが

います。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

1. 月に数回仕事が入るため 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため 3. 親族の介護や手伝いが必要なため 4. 息抜きやリフレッシュのため 5. その他（)
---	---

問 21 「幼稚園」、「認定こども園の教育利用」を利用されている方にうかがいます。あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。（○は1つ）

また、希望がある場合は、利用したい時間帯を、「例）9時～18時」のように24時間制でご記入ください。なお、事業の利用には一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎日利用したい 3. 週に数日利用したい	} ⇒	利用したい時間帯	□	時から	□	時まで
--	-----	----------	---	-----	---	-----

問 21-1 問21で「3.週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

1. 週に数回仕事が入るため 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため 3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため 4. 息抜きやリフレッシュのため 5. その他（)
--	---

8 あて名のお子さんの病気等の際の対応についてうかがいます。(平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 22 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問 15 で「1」に〇をつけた方)にうかがいます。利用していらっしゃらない方(問 15 で「2」に〇をつけた方)は、問 23 にお進みください。

この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の事業を利用できなかったことはありましたか。(〇は1つ)

1. あった ⇒ 問 22-1 へ 2. なかった ⇒ 問 23 へ

問 22-1 お子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法は何ですか。(〇は1つ)

また、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください(* 半日程度の対応の場合も「1日」とカウントしてください)。

1年間の対処方法	日 数
ア. 母親が仕事を休んだ	<input type="text"/> 日
イ. 父親が仕事を休んだ	<input type="text"/> 日
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	<input type="text"/> 日
エ. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	<input type="text"/> 日
オ. 病児・病後児保育を利用した	<input type="text"/> 日
カ. ベビーシッターを利用した	<input type="text"/> 日
キ. ファミリー・サポート・センターを利用した	<input type="text"/> 日
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> 日
ケ. その他 ()	<input type="text"/> 日

問 22-1 で「ア」「イ」のいずれかに〇をつけた方にうかがいます。

問 22-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

(〇は1つ) また、日数についても口内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ 日 ⇒ 問 22-3 へ
 2. 利用したいとは思わない ⇒ 問 22-4 へ

問 22-3 問 22-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に〇をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、次のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか。(当てはまるものすべてに〇)

1. 他の施設(例: 幼稚園・保育所・認定こども園等)に併設した施設で子どもを保育する事業
 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
 3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例: ファミリー・サポート・センター等)
 4. その他 () ⇒ 問 23 へ

⇒ 問 22-5 へ

問 22-4 問 22-2で「2.利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。その理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------------------|------------------|
| 1. 病児・病後児を他人に看護してもらうのは不安 | 2. 地域の事業の質に不安がある |
| 3. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間、日数など)がよくない | 4. 利用料がかかる、高い |
| 5. 利用料がわからない | 6. 親が仕事を休んで対応する |
| 7. その他() | |

⇒ 問 23 へ

問 22-5 問 22-1で「ウ」～「ケ」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもを看護したい」と思われましたか。(○は1つ)

また、「ウ」～「ケ」の日数のうち仕事を休んで子どもを看護したかった日数についても数字で

ご記入ください。

- | | | |
|-------------------------|--------------------------|----------|
| 1. できれば仕事を休んで子どもを看護したい | ⇒ <input type="text"/> 日 | ⇒ 問 23 へ |
| 2. 休んで子どもを看護することは非常に難しい | ⇒ 問 22-6 へ | |

問 22-6 問 22-5で「2.休んで看護することは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|---------------|
| 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない | 2. 自営業なので休めない |
| 3. 休暇日数が足りないので休めない | 4. その他() |

9 あて名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 23 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用・親の通院・不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。(当てはまるものすべてに○)

また、ある場合は、1年間の利用日数(おおよそ)も口内に数字でご記入ください。

利用している事業・日数(年間)	
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所等で一時的に子どもを保育する事業)	<input type="text"/> 日
2. 幼稚園の預かり保育 (在園児を通常の就園時間を延長して預かる事業のうち、不定期に利用する場合のみ)	<input type="text"/> 日
3. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	<input type="text"/> 日
4. トワイライトステイ(夜間養護等事業) (児童養護施設等で、休日・夜間、子どもを保護する事業)	<input type="text"/> 日
5. ベビーシッター	<input type="text"/> 日
6. その他()	<input type="text"/> 日
7. 利用していない ⇒ 問 23-1 へ	

⇒ 問 24 へ

問 23-1 問 23 で「7. 利用していない」と回答した方にかかいます。 現在利用していない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある	4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかる、高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない	8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
9. その他（	）

問 24 あて名のお子さんについて、私用・親の通院・不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。(当てはまるものすべてに○)

また、利用したい場合、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください）。なお、事業によっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計 <input type="text"/> 日
ア. 私用（買物、子ども〔兄弟姉妹を含む〕や親の習い事等）、リフレッシュ目的	<input type="text"/> 日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	<input type="text"/> 日
ウ. 不定期の就労	<input type="text"/> 日
エ. その他（	<input type="text"/> 日
2. 利用する必要はない ⇒ 問 25 へ	

⇒ 問 24-1 へ

問 24-1 問 24 で「1.利用したい」に○をつけた方にかかいます。 問 24 の目的でお子さんを預ける場合、次のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。(当てはまるものすべてに○)

1. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所・認定こども園等）
2. 小規模施設で子どもを保育する事業（例：小規模保育施設・家庭的保育等）
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. その他（

問 25 この1年間に、保護者の用事など(冠婚葬祭、保護者・家族の病気等)により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。(当てはまるものすべてに○)

また、あった場合は、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。

1年間の対処方法		日数
1. あった	ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	<input type="text"/> 泊
	イ. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	<input type="text"/> 泊
	ウ. 「イ」以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	<input type="text"/> 泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	<input type="text"/> 泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> 泊
	カ. その他()	<input type="text"/> 泊
2. なかった		

問 25で「1.あった ア.(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

⇒「ア」以外を選択した方は 問 26へ

問 25-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。(○は1つ)

1. 非常に困難	2. どちらかという困難	3. 特に困難ではなかった
----------	--------------	---------------

10 あて名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

あて名のお子さんが5歳未満である方は問 30へお進みください。

問 26 あて名のお子さんについて、小学校低学年(1~3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(当てはまるものすべてに○)

それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また「放課後児童ホーム☆」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず「例」18時のように24時間制でご記入ください。曜日等により時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお考えください。

☆放課後児童ホーム …国の事業名では「放課後児童クラブ」と呼ばれている事業です。地域によっては「学童保育」等とも呼ばれています。

保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、支援員の下、子どもに生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 児童館	週 <input type="text"/> 日くらい
5. 放課後子ども教室 ※	週 <input type="text"/> 日くらい
6. 放課後児童ホーム（学童保育）	週 <input type="text"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="text"/> 日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週 <input type="text"/> 日くらい

※ 「放課後子ども教室」 …地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取り組みです。保護者の就労の有無にかかわらず、すべての小学生が利用できます。

問 27 あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（当てはまるものすべてに○）

それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童ホーム」の場合には利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は、必ず「例）18時」のように24時間制でご記入ください。

※だいたい先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 児童館	週 <input type="text"/> 日くらい
5. 放課後子ども教室 ※	週 <input type="text"/> 日くらい
6. 放課後児童ホーム（学童保育）	週 <input type="text"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="text"/> 日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週 <input type="text"/> 日くらい

問 28 問 26 または問 27 で「4. 放課後児童ホーム(学童保育)」に○をつけた方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、保護者の就労等により、土曜日と日曜日・祝日に放課後児童ホームの利用希望はありますか。(○は1つ)

また、利用希望がある場合は、利用したい時間帯を口内に「例) 9時～18時」のように24時間制でご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

(1) 土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯	
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		<input type="text"/> 時から	<input type="text"/> 時まで
3. 利用する必要はない			

(2) 日曜・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯	
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		<input type="text"/> 時から	<input type="text"/> 時まで
3. 利用する必要はない			

問 29 あて名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中の放課後児童ホームの利用希望はありますか。(○は1つ)

また、利用希望がある場合は、利用したい時間帯を口内に「例) 9時～18時」のように24時間制でご記入ください(数字は1枠に1字)。

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯	
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		<input type="text"/> 時から	<input type="text"/> 時まで
3. 利用する必要はない			

11 最後に、子育て支援の制度や施策、民間の取り組みなどについて総合的にうかがいます。

問 30 秦野市における子育て環境や支援に関する満足度について、どう思われますか。(○は1つ)

1. 満足度が高い	2. どちらかといえば満足度が高い	3. ふつう
4. どちらかといえば満足度が低い	5. 満足度が低い	

問 31 最後に、安心して子どもを産み、健やかに育てていくための国・神奈川県・秦野市の取り組みや、社会の制度に望むこと、あなたにとっての理想の子育て環境など、ご意見等がありましたら、
ご自由にご記入ください。

アンケートは以上です。調査にご協力いただき、本当にありがとうございました。

第2期秦野市子ども・子育て支援事業計画策定に関するニーズ調査

調査報告書

平成31年3月

発行 秦野市
編集 秦野市 こども健康部 子育て支援課
〒259-8501 神奈川県秦野市桜町1-3-2
TEL. 0463-86-3460(直通)
FAX. 0463-82-5197